# 平成29年度

# FD活動報告書

豊橋技術科学大学 教育制度委員会

# 目 次

# 巻頭言

1.	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	2
2.	平成 29 年度実施の授業評価アンケートについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	4
3.	平成 29 年度授業評価アンケートの分析について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7	6
4.	平成 29 年度卒業・修了時アンケートについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 8	2
5.	教育特別貢献賞について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 9	3
6.	バイリンガル授業を対象とした授業研究(授業参観)について・・・	• 9	5
7.	豊田工業高等専門学校授業参観について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 9	9
8.	教員のTOEIC-IPテスト受験について・・・・・・・・・	1 0	1
9.	各系のFD活動状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0	2
10.	FD活動として実施している研修・行事について・・・・・・・・	1 1	О
付錡	禄 平成 29 年度教育制度委員会の開催日及び検討事項について・・・・	1 1	1
付銀	録 教員のFD活動に関する要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1	4

### 巻 頭 言

本学は1976年の開学以来一貫して、主に高専本科卒業生を学部3年次に受け入れ、大学院博士前期課程までの4年間一貫教育で、ものづくりに強い指導的先端技術者・研究者の育成を行っています。このミッションは変わらないものの、社会・環境の急速なグローバル化の中で、本学の教育研究もグローバル化を強く意識したシステム改革が求められるようになりました。また少子化問題にも関係して、大学の教育研究にも変革が求められています。

このため本学では、2012 年度から、大学改革強化推進事業の中で長岡技術科学大学、高専機構と協働してマレーシア・ペナン島に海外教育拠点を設置し、学生と教職員のグローバル化に資する取り組みを行ってきました。この結果、2016 年度には本学 4 年生 24 名が、2017 年度には 25 名がペナン教育施設近辺での企業を中心に海外で実務訓練を行うなど、着実な成果が得られています。また、国立大学の機能を強化する様々な取り組みの中で、教員の資質向上 (FD) と職員の資質向上 (SD) は重要な項目に位置付けられていますが、ペナン教育施設を活用して本学教職員や長岡技科大・高専教職員のグローバルな研修の場として実質化しています。

これらの成果もあって、2014 年度には、スーパーグローバル大学に採択されました。この事業では、本学メインキャンパスのグローバル化推進のため、グローバル技術科学アーキテクト養成コース(GAC)の設定や、日本人・外国人留学生が生活を共にするシェアハウス型の寮の新設を進めています。2017 年度には GAC に 3 年次学生、さらに 2018 年度には 1 年次学生が入学し、事業の本格実施が始まっています。2016 年度からは、学生向けに実施している TOEIC-IP を本学教員も受験できるようにし、スーパーグローバル大学構想の目標の一つ「教員の 50%以上がTOEIC730 点以上を有する」の達成を目指しています。このように、多文化共生キャンパスの実現に向け、教職員の語学を含むグローバル力向上に努めています。

従来から実施してきた授業評価アンケートの恒常的取り組みは、FD活動の中核をなすものとして今年度も厳密性の向上を図りながら実施しました。この結果は、教育特別貢献賞などに結実する教員評価に直接反映させる事でその有用性を高めています。さらに、教員の公開授業や授業参観などの取り組み、系ごとに実施されている FD活動など、今年度も継続して一段と充実した FD活動が行われました。

教職員の資質向上は一朝一夕に達成できるものではなく、上述した様々な取り組みを毎年継続して積み上げる事が大切です。さらに年度ごとに新たなプログラムを企画実施し、その内容の充実を図る事も重要です。FD/SD は地味な活動にも映りますが、その結果は本学全体の教育研究レベル向上に如実に反映され、ひいてはより一層優れた技術者・研究者の社会還元を通じて、我が国の国力を更に高めるものであると言えます。

本報告書は、これらの視点から、本学が 2017 年度を通じて実施した FD 活動を総括するものです。全教職員が本報告書に記述されている様々な取り組みへの理解をより一層深めることで、本学の教育研究がさらに発展するものと期待します。

教育制度委員会委員長 河村 庄造

### 1. はじめに

FD (Faculty Development) 活動の目的は、本学の教育理念及び教育目標に基づいて、教員が主体的に教育活動を改善していくことにあります。総ての教員は、FD 活動を積極的に推進し、教育の質を高めるよう常に努力することが求められております。一方、職員には SD (Staff Development) 活動の中で、特に学生重視の視点が強く求められており、FD 活動と SD 活動が両輪として機能することによって初めて、本学が目指す人材育成が実現すると言えます。

本学では、教育制度委員会に教育評価・改善(FD)部会を置き、本学における FD 活動を推進するため、(1)授業評価アンケート調査等の実施、(2)若手教員の育成、新任教員研修会の実施、(3) FD 講演会等の実施、(4) FD 活動に関する広報、(5)教育効果の分析と教育方法の改善の推進: (a)授業参観・公開授業などの実施、(b)教育効果の分析と報告、(c)学長表彰候補者の推薦などの諸活動を推進しております。

まず、本学の教育特別貢献者に授与される豊橋技術科学大学教育特別貢献賞について、本年度は以下の6名の教員に授与されました。受賞者の授業研究(授業参観)は、次年度に実施することになっています。

機械工学系	教 授	福本 昌宏
電気・電子情報工学系	准教授	河野 剛士
情報・知能工学系	教 授	岡田美智男
環境・生命工学系	教 授	水嶋 生智
建築・都市システム学系	教 授	加藤 茂
健康支援センター(総合教育院から推薦)	特任准教授	原田 一郎

また、本学の特色を活かした FD 活動の取り組みとして、本学と豊田工業高等専門学校の相互理解を深める目的で「豊田工業高等専門学校授業参観」を実施しました。高専に在学・在籍経験のない本学若手教員が中心に参加し、授業の参観のほか、校内施設見学や豊田高専教員との懇談会も行われました。

さらに、平成 27 年度から開始されたバイリンガル授業、また平成 29 年度から本格的に始動した「グローバル技術科学アーキテクト」養成コースに対応するため、本学教員には英語による教授法の習得が重要な課題となっています。この課題に向けて、本年度は3つの取り組みを行いました。

一つ目は、平成 28 年度からスタートした教員の TOEIC-IP 試験の継続実施です。これは、本学のスーパーグローバル大学構想を実現するための目標のひとつ「50%の教員が TOEIC

730 up」に向けた取り組みでもあります。次年度以降も引き続き実施することにより各教員の意識を高め、全学的なグローバル化促進の一助となることを期待します。

二つ目は、バイリンガル授業の運営に焦点を置いた「FD 研修会」の実施です。本年度は「教員向けクラスマネジメントセミナー ~日本人と留学生混合クラスで、英語で講義をするために~」をテーマに、Bence Tamas 氏(株式会社アルク 教育ソリューション部)を講師としてお招きし、アクティブラーニング形式のセミナーを実施したところ、多くの教員の参加がありました。本学の5つの挑戦のひとつ「多文化共生・グローバルキャンパスの実現」に向けた、貴重な機会となりました。

三つ目に、本年度初の取り組みとして、従来の日本語授業あるいは英語授業とは異なる教授法が求められるバイリンガル授業に対処するため、授業評価アンケートで高い評価を得た教員の協力の下、バイリンガル授業研究(授業参観)を2回実施しました。

こういった FD 活動の大きな柱ともなっている「授業評価アンケート」の結果は、毎年各教員にフィードバックされ、自己評価や授業改善案を考察して次年度に活かす、という一連のプロセスが定着しています。年々、授業改善がなされているのは、教員がこのアンケート結果を真摯に受け止めて改善した成果と言えます。

引き続き、教員の皆さんには、これまで以上にFD活動に積極的に参加頂くと共に、学生による授業評価アンケート結果をよく分析して授業の向上に努めて頂きたいと思います。また、授業参観による教育方法・内容に関する評価などを参考にし、さらに自ら工夫して教育改善に関するPlan、Do、Check、Action (いわゆるPDCA) サイクル構築に努めていただければと思います。

毎年実施している「卒業・修了時アンケート調査」の自由記載欄には、今年もさまざまな意見が寄せられております。卒業生の貴重な思いや教職員に対する意見は、大変参考になります。教員と職員一人一人がそれぞれ FD 活動と SD 活動を一層充実したものにすることを重ねてお願い致します。

教育制度委員会 教育評価·改善専門部会長 加 藤 三 保 子

### 2. 平成29年度実施の授業評価アンケートについて

### 2-1 授業アンケート実施概要

### 実施日程

前期 平成29年7月24日~平成29年9月30日

(ただしクォーター制科目のうち前期前半分は平成29年5月22日~平成29年9月30日) 後期 平成30年2月14日~平成30年3月31日

(ただしクォーター制科目のうち後期前半分は平成29年11月20日~平成30年3月31日) ※複数の学期で開講される科目については、最終開講学期で実施した。

### 実施方法

- ・教務情報システムを利用して Web 上より回答する。
- ・原則、最終講義時間等でアンケート回答をする。
- ・回答は1回限り。未回答者への督促は行わない。
- ・回答者には「アンケート回答結果はシステム管理者でも回答者が追跡できない仕組みになっている」ことを周知した。

### 実施対象科目

- ・平成29年度に工学部と工学研究科博士前期課程で開講される、原則全科目が対象。
- ・1科目を4名以下で担当している科目は担当教員単位、それ以上で担当している科目は科目単位で実施した。
- ・実施にあたり、授業形態を「講義・演習」「実験・実習」「卒業論文・修士論文」の3つに分類した。

### 実施科目数(延べ数)

・延べ1,269 科目のうち、学外で実習する科目を除いた、1,260 科目について実施した。

### 実施対象者

・履修登録をしている学生

### 設問項目

・次からのページを参照

# 授業アンケート用紙 (講義・演習)

授業改善の資料とするため、アンケートに答えてください。 アンケートの回答は成績とは全く関係がありません。 **無記名**で感じたとおりに答えてください。 なお、アンケート結果は学生の皆さんに公表します。

※HB以上の鉛筆、シャープペン で該当する番号を濃く塗りつぶし

てください。

[記入例]	
良い例	
悪い例	6 0 <b>2 2 3</b>

教 員 名		
科目名		
	千の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
   識別コード	百の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
誠別コート	十の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	一の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

所属課程·専攻	(0) 未配属 (1) 機械 (2) 電気・電子情報 (3) 情報・知能 (4) 環境・生命 (5) 建築・都市システム (6) 他大学等 (博士後期課程含む)	0 1 2 3 4 5 6
学 年	(1)1年 (2)2年 (3)3年 (4)4年 (5)M1 (6)M2 (7)他大学等(博士後期課程含む)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
本学入学年次	(1)1年次入学(推薦) (2)1年次入学(試験) (3)3年次編入(推薦) (4)3年次編入(学力) (5)その他	1 2 3 4 5

	1	<b>あなたのこの授業に対する出席頻度について</b> (5) すべて出席, (4) 1回欠席, (3) 2回欠席, (2) 3回以上欠席, (1) ほとんど出席していない	5 4 3 2 1
I	2	<b>あなたのこの授業に関する予習復習について</b> (5)十分に,(4)ほぽ十分に,(3)普通に,(2)やや不十分に,(1)不十分	5 4 3 2 1
	3	この授業全体の理解の程度に関して (5)十分理解, (4)ほぼ理解, (3)半分程度理解, (2)あまり分からなかった, (1)分からなかった	5 4 3 2 1
п	4	この授業の内容に関して (5)大変良かった,(4)良かった,(3)普通,(2)あまり良くなかった,(1)悪かった	5 4 3 2 1
	5	<b>教員の説明に関して</b> (5) 大変良かった, (4) 良かった, (3) 普通, (2) あまり良くなかった, (1) 悪かった	5 4 3 2 1
	6	宿題・テスト等の分量はどうでしたか (5) 適当, (4) ほぼ適当, (3) 普通, (2) やや不適当, (1) 不適当	5 4 3 2 1
	7	この授業は総合的に見てどうでしたか (5)大変良かった,(4)良かった,(3)普通,(2)あまり良くなかった,(1)悪かった	5 4 3 2 1

(自由設問) 担当教員が質問,選択肢を設定した場合,それぞれ記入のうえ,回答してください。

_		(設問)					
	8	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	5 4 3 2 1

この授業や課題量、設備などに関して、良かった点、改善点や要望、または感想や意見があれば書いてください。

### 授業アンケート用紙 (実験・実習)

授業改善の資料とするため、アンケートに答えてください。 アンケートの回答は成績とは全く関係がありません。 無記名で感じたとおりに答えてください。 なお、アンケート結果は学生の皆さんに公表します。

※HB以上の鉛筆、シャープペンで該当する番号を濃く塗りつぶしてください。

[記入例]	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	****	*****	-		
良い例	()	0	(2)	0	•	
悪い例	0	<b>(</b> )	(3)	2	•	3

教 員 名		
科目名		
	千の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
神中   ラード	百の位	0 0 2 3 4 5 6 7 8 9
識別コード	十の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	一の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

所属課程・専攻 (0) 未配属 (1) 機械 (2) 電気・電子情報 (3) 情報・知能 (4) 環境・生命 (5) 建築・都市システム (6) 他大学等 (博士後期課程含む)		0 1 2 3 4 5 6
学 年	(1)1年 (2)2年 (3)3年 (4)4年 (5)M1 (6)M2 (7)他大学等(博士後期課程含む)	1234567
本学入学年次	(1)1年次入学(推薦) (2)1年次入学(試験) (3)3年次編入(推薦) (4)3年次編入(学力) (5)その他	1 2 3 4 5

	**********		
and control and on the control and control	1	あなたのこの授業に対する出席頻度について (5)すべて出席,(4)1回欠席,(3)2回欠席,(2)3回以上欠席,(1)ほとんど出席していない	5 4 3 2 1
[cond]	2	予習をして実験の準備をしましたか (5)熱心にした,(4)かなりした,(3)普通,(2)あまりしなかった,(1)全くしなかった	54321
a crasoandrii Addrii Madrii	3	実験・実習によって現象・技術・原理に対する理解が深まりましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	4	実験・実習の目的・方法・内容など,テキストの記述は適切でしたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
200 CONTRACTOR CONTRAC	5	実験課題の量は適切でしたか (5)適切,(4)ほぼ適切,(3)普通,(2)やや不適切,(1)不適切	5 0 3 2 1
	6	実験の難易度は適切でしたか (5)適切,(4)ほぼ適切,(3)普通,(2)やや不適切,(1)不適切	5 4 3 2 1
	7	安全面での配慮・指導は適切でしたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
distribution of the control of the c	8	教員・ティーチングアシスタントの説明や質問への対応は適切でしたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
60.100 <b>40.0000000000000000000000000000000</b>	9	総合的に見て満足のいく実験・実習でしたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1

(自由設問) 担当教員が質問、選択肢を設定した場合、それぞれ記入のうえ、回答してください。

50000	Same and	neroursecree			C27740383600010038600000000000000000000000000	hala suma angghitan minamannagagan gara ana may ang minamagan ma	THE DECEMBER OF THE THE OFFICE OF THE PROPERTY	Case of the special department of the second
COCOCOCO	outramen		(設問)					Acceptance
rdisorransassassas o	W	10	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)	5 4 3 2 1

この授業や課題量、設備などに関して、良かった点、改善点や要望、または感想や意見があれば書いてください。

[3年次編入生は、高専での実験・実習との重複や難易など、気づいた点もあれば記述してください]

### 授業調查票 (卒業論文。修士論文)

授業改善の資料とするため、アンケートに答えてください。 卒業論文については、関連する特別演習等を含めて回答し てください。

指導教員名

修士論文については、関連する輪講 I , II を含めて回答してください。

アンケートの回答は成績とは全く関係がありません。

無記名で感じたとおりに答えてください。

なお、アンケート結果は学生の皆さんに公表します。

※下の数字が見えなくなる様に濃<sub>[記入例]</sub>

く塗りつぶしてください。

(HB以上の鉛筆で該当する番号 の丸を塗りつぶしてください。)

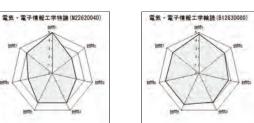
ロロンノハココ	
良い例	0000
悪い例	5 4 & 2 V

	千の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
識別コード	百の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
畝別コート	十の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	一の位	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

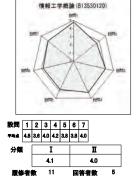
所属課程・専攻	(1)機械 (2)電気・電子情報 (3)情報・知能 (4)環境・生命 (5)建設・都市システム	1 2 3 4 5
卒論・修論	(1)卒業論文(2)修士論文	① ②

-			Ş
	1	研究の目的は理解できましたか (5)強くそう思う、(4)おおむねそう思う、(3)どちらともいえない、(2)あまりそう思わない、(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	2	研究内容について理解が得られましたか (5)強くそう思う、(4)おおむねそう思う、(3)どちらともいえない、(2)あまりそう思わない、(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	3	研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	4	研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
I	5	研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	6	研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	7	研究テーマは意義の高いものであったと思いますか (新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (5)強くそう思う, (4)おおむねそう思う, (3)どちらともいえない, (2)あまりそう思わない, (1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	8	研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
	9	自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
TP	10	自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1
I	11	自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか (5)強くそう思う,(4)おおむねそう思う,(3)どちらともいえない,(2)あまりそう思わない,(1)全くそう思わない	5 4 3 2 1

[自由記述欄]上記設問(1~9)に関連して理由や意見、感想等があれば書いてください。













			2 3 4							
平均点 5.0		3.6 3.6		3.8	3.8 4.0		3.9			
分類	Γ		ī		п					
		Г	4.	.1		3.9				
履修者9		敗	8	39		回	答	24		



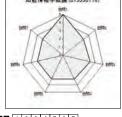




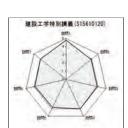
設問										
平均点	4.8	3.7	3.9	3.9	4.0	3.8	4.0			
分類	Τ		I		Π		1			
			4.	.1						
履備	敗	4	15			答	散	18	•	

(平均スコア) Page: 1 / 54 知能情報学概論(B13530110)

科目別集計







設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.8	3.9	3.9	4.0	3.8	3.9	4.0		
分類	ı	Π		ī		Г		I	
			4.2						
履備	1者	敗		1			28		

情報·知能工学大学院特別講義 I (\$23630010)





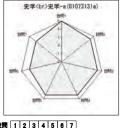
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.5	4.1	4.0	4.2	4.2	4.1	4.2			
分類	Π		ī	_	Г		1			
			4.	2				1		
履備	履修者			1		回答者勢			31	,

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.5 4.5 4.5 4.0 4.0 分類 4.3 履修者數

















### (平均スコア) Page: 2 / 54 科目別集計







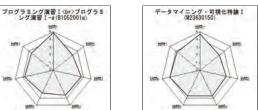




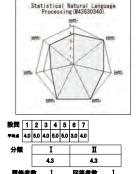














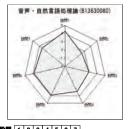




設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.4	3.0	3.5	3.6	3.5	3.8	3.7		
分類	Π		I		п				
			3.	.7					
屋袋		4	13		回答者數 23				

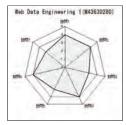






設問	1	2	3	4	5	6	7	]	
平均点	4.3	2.6	3.0	3.4	3.9	3.9	3.6		
分類			I		п				
		3.	3		3.7				
履修者券				1			8		

(平均スコア) Page: 3 / 54 科目別集計















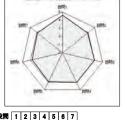
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.6	3.3	2.9	2.9	2.1	2.8		
分類	1	Γ		ī		Ī		I	
			3.	9				2.7	
履備	者	敗	1	5			答	數	9

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の連解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







雙性加工学時論(W21621130)



















### (平均スコア) Page: 4 / 54 科目別集計

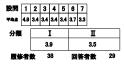














腰條	偖	k		4			答1	數	3	
			4.	0				4.1		
分類	l			I				I		
平均点	4.7	3.0	4.3	4.0	4.0	4.7	3.7			
配問										

# 応用流体力学(811624080)





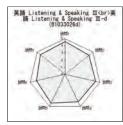


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.9	4.1	4.1	4.4	4.5	4.3	4.5			
分類	i			I				I		
			4.	4				4.4		
履備	者!	敗	1	9			答1	數	8	



科目別集計





(平均スコア) Page: 5 / 54





設問 1 2 3 4 5 6 7

4.4 3.3 3.3 3.8 4.0 3.9 4.0 3.7

















設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.1	4.0	4.0	4.3	4.3	4.2	4.4		
分類	ı	Π		ī	_	Г		I	
		4.0					4.3		
腰椎	者	枚	2	22			答	數	14

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の連解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)





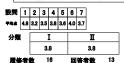


設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.6 3.3 3.1 3.5 3.1 3.5 3.3 分類 3.3 履修者數

















### (平均スコア) Page: 6 / 54 科目別集計







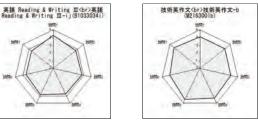




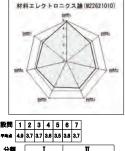








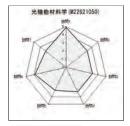












設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.3	3.3	3.3	3.1	3.9	3.2		
分類	ī	一		I		Г		I	
	2790		3.	9			3.4		
魔領	槽			34		•	答:	散	35



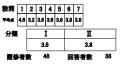




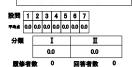
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.6	3.9	4.2	4.3	4.5	4.1	4.1			
分類	ī	T		I			•	П		1
			4.	2					1	
履備	者	ik.	4	13			答	數	24	,

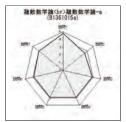
(平均スコア) Page: 7 / 54 科目別集計















設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.6	4.1	4.6	4.7	4.6	4.5	4.7		
分類	i			ī				Π	
			4.	4					
履備	者	k	2	25			答	數	18

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 3.8 2.6 3.4 3.8 4.4 4.0 4.0 分類 4.1 履修者數













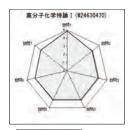




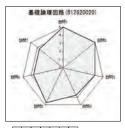
### (平均スコア) Page: 8 / 54 科目別集計







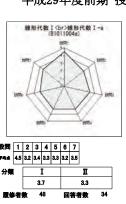


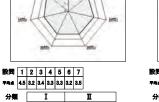


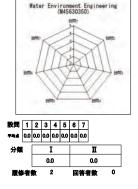




設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.3	4.0	2.3	3.3	3.3	3.3	3.3		
分類	ī			I				Π	
			3.	6			3.3		
履備	堵			0			答1	敷	3





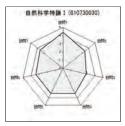




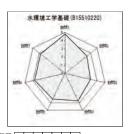












設問									
平均点	4.8	3.4	3.2	3.7	3.5	3.8	3.8		
分聲			I			I			
7790			3.	8				3.7	
履修者數			1	5		0	答	散	13

### (平均スコア) Page: 9 / 54 科目別集計







設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.2	3.5	4.1	4.2	4.2	4.3		
分類	i			I				I	
	// TRE		3.	9				4.2	
履備	者	敗	7	11			答	數	55







設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.8	4.1	4.1	4.2	4.3	4.2	4.3		
分類	i			I				I	
			4.	3				4.3	
履備	者	枚	1	5			答	數	12

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)

























### (平均スコア) Page: 10 / 54 科目別集計

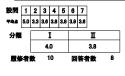






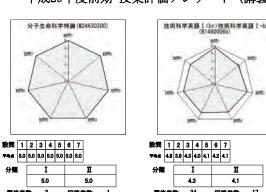


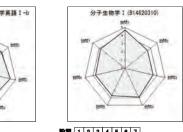


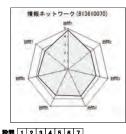




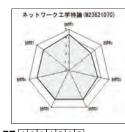
段間 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.6 3.3 3.6 3.4 3.6 3.7 3.6 分類 3.6 回答者數 履修者數







科目別集計



(平均スコア) Page: 11 / 54















_	_	_	_	_	_		_				
設問	1	2	3	4	5	6	7				
平均点	4.9	3.0	3.2	3.4	3.3	3.6	3.4				
分類	ı			I				Π			
		3.7					3.4				
履備	者	敗	2	28		回	答	數	180		











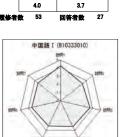
設問	1	2	3	4	5	6	7				
平均点	5.0	3.2	3.4	3.3	3.5	3.6	3.5				
分類	ī	Γ		ī	_	I					
			3.	8			3.5				
履備	履修者數			4			答	數	11		

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

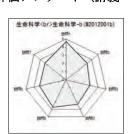
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







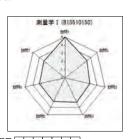
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.3 3.4 3.7 3.5 3.4 3.6 3.5 分類 3.5 39 履修者數



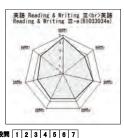














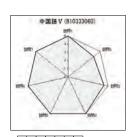
### (平均スコア) Page: 12 / 54 科目別集計









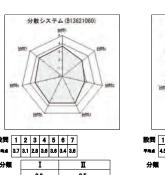






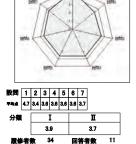
灰叫		Z	3	4	0	0				
平均点	4.5	3.9	4.0	4.3	4.3	4.6	4.4			
分類	l			I				I		
			4.	.1						
履備	槽	N.		0			答1	數	12	

\_\_\_\_\_



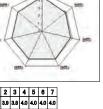


ロボット情報学特論 II (M23630210)











設問	1	2	3	4	5	6	7				
平均点	4.3	3.8	4.1	4.3	4.2	4.2	4.3				
分類	分類			I		T I					
			4.	.1							
履備	履修者數			2		回	散	24			





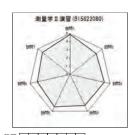


設問										
平均点	5.0	3.7	2.7	4.0	4.0	3.0	3.7			
分聲	ī			I						
	7790			8				3.7		
履備	猪	数		0			答	數	3	•

国語表現法(br)国語表現法-f

科目別集計





設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均直 4.9 4		4.1	4.3	4.2	4.4	4.1	4.3			
分類		Γ		I		П				
//=			4.	4				4.3		
<b>m</b> 4	*			0		•	生:	1 St	14	

電子デバイス論 (M22623020)

(平均スコア) Page: 13/54





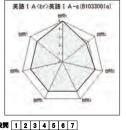
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.8	3.6	3.4	3.8	3.9	3.7	3.8		
分類	ı			I				I	
			3.	9				3.8	
度化	·	敗	4	Ю			答	數	25

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)被員の説明に関して (6)宿題・デストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 3.7 4.1 4.0 4.0 4.0 4.0 分類 4.0 35 履修者數

















### (平均スコア) Page: 14 / 54 科目別集計







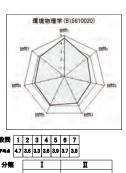






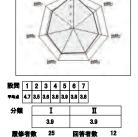


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.6	3.1	3.7	3.6	3.6	3.5	3.8			
分類				I				Π		1
			3.	8				3.6		]
履備	履修者數						答1	敷	21	_





英語 Listening & Speaking 皿<br/>
語 Listening & Speaking 皿-I (810330261)









英語班B (B1033017a)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 3.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0

5.0 回答者數





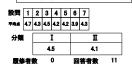


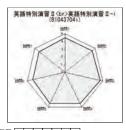


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.8	3.5	4.0	4.1	4.4	4.2	4.2			
分類			I		п					
		4.	.1							
屋袋	者	数	2	21		0	答相	散	13	

都市システム分析演習(B15622180)

科目別集計





	_	_	_	_	_	_	_			
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.5	4.5	4.7	4.5	4.5	4.3	4.3			
分類	i			I				I		
	// //			6		4.4				
腰椎	履修者數			27		回	答书	數	11	



(平均スコア) Page: 15 / 54





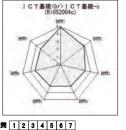
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.7	3.8	4.2	4.2	4.3	4.1	4.2			
分類		Π		ī	_	Г		п		٦
			4.	2					1	
腰條	履修者數			9			答	13	_	

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

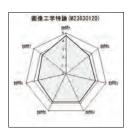
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







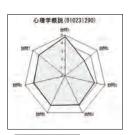
設問 1 2 3 4 5 6 7 ₩## 4.9 3.9 3.3 3.1 3.1 3.4 3.3 分類 3.2 履修者數

















### (平均スコア) Page: 16 / 54 科目別集計







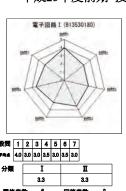


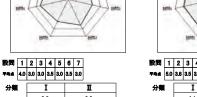


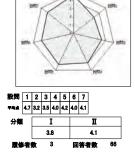












応用振動工学(B11621020)







設問											
平均点	5.0	4.3	4.0	4.3	4.8	4.1	4.8				
分類	分類			I		П					
	分類			4							
履修	履修者數		数 10			回	數	8			







設問	1	2	3	4	5	6	7	1		
平均点	4.8	4.0	4.5	4.5	4.4	4.3	4.5			
分類	i			I						
	// TAR			4						
履備	履修者數		数 13				答	數	12	

科目別集計 (平均スコア) Page: 17/54















設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.6	3.0	3.6	3.5	3.5	3.4	3.5		
分類	ī	Γ	I			Ī		I	
			3.	7			3.5		
履備	者	敗		0			答	數	12

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)

























### (平均スコア) Page: 18 / 54 科目別集計

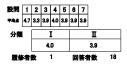






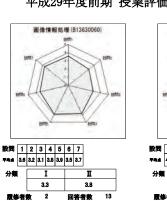








設問	1	2	3	4	5	6	7	]	
平均点	5.0	3.9	3.9	4.0	3.9	4.1	3.9		
分類				I		Ī		I	
			4.	2		4.0			
屋伯	猪	ik	4	16			答1	數	27









科目別集計

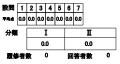


(平均スコア) Page: 19 / 54





保健衛生学(br)保健衛生学-b (81023362b)



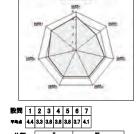


保健衛生学(br)保健衛生学-a (81023362s)





49

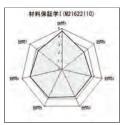


3.8

回答者數







設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.7	3.4	3.7	3.7	3.8	4.0	3.7		
分類				I				I	
			3.9				3.8		
原作	啫	数	7	17			答	數	47

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

回答者數

41

履修者數

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







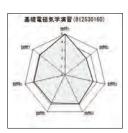
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.6 3.6 3.3 3.4 3.5 2.9 3.4 分類 3.3 65 履修者數

















### (平均スコア) Page: 20 / 54 科目別集計







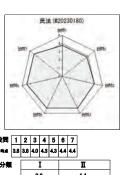






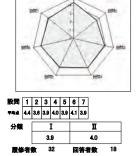








知的財産法(M20230190)







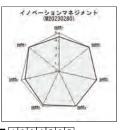
分離科学(B14620440)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 4.0 4.2 4.5 4.7 4.8 4.5

回答者數









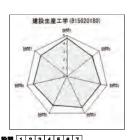


設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.7	3.9	4.1	4.0	4.0	4.1		
分類	ı			I				П	
			4.	.1			4.0		
履備	槽			18			答:	被	34

イノベーションマネジメント (810234240)

科目別集計









(平均スコア) Page: 21 / 54





設問 <sup>平均点</sup>								
分類				I.			Π	
			4.	6			4.3	
腰椎	者	散	1	6		答	數	4

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 3.7 4.0 3.5 3.3 3.6 3.5 分類 3.5 64 履修者數





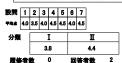












### (平均スコア) Page: 22 / 54 科目別集計







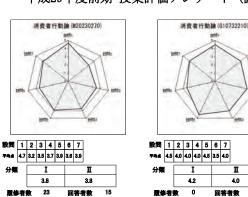














3.8

44



科目別集計

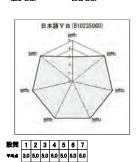


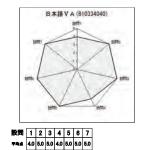
(平均スコア) Page: 23 / 54



総合日本語 V A (B1033418b)







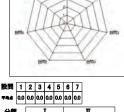
回答者數

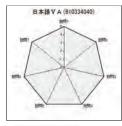
4.0



3.9

回答者數





設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 履修者數 回答者數

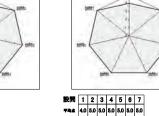
設問 1 2 3 4 5 6 7 回答者數 履修者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 回答者數

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の連解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)

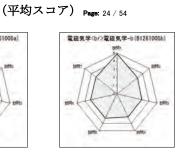








科目別集計







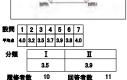
総合日本語VB(B1023512a)





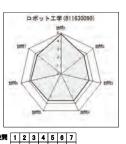




















TRA 4.1 3.9 4.3 4.6 4.7 4.6 4.7 分類 4.6 回答者數 履修者數



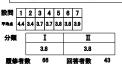
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.9	3.7	4.1	4.2	4.3	4.3	4.5			
分類	i	$\equiv$		I	_		_	I		1
			4.	2				4.3		1
腰條	偖	B)	2	27			答1	數	23	-



設問										
平均点	4.5	3.9	4.2	4.1	4.2	3.9	4.2			
分類	ī	Ī		I				п		ì
			4.	2				4.1		
履備	1	敗	2	25			答1	敷	18	



科目別集計





(平均スコア) Page: 25 / 54



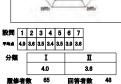


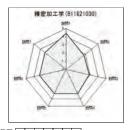
英語 Listening & Speaking 皿<br/>
語 Listening & Speaking 皿-i (81033026i)

設問 1 2 3 4 5 6 7

3.9

4.3 3.4 4.0 4.1 4.4 3.9 4.2













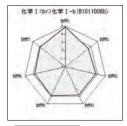




設問			3						
平均点	4.9	3.3	3.5	3.7	3.8	3.7	3.8		
分類	1	Π		ī		Ī		I	
			3.	9			3.7		
履備	履修者數			19			答1	79	

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

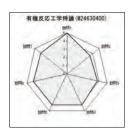
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)





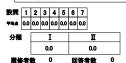


設問 1 2 3 4 5 6 7 ₩## 3.6 3.8 4.0 4.0 4.0 4.2 4.0 分類 4.1 履修者數

















### (平均スコア) Page: 26 / 54 科目別集計

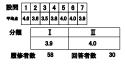






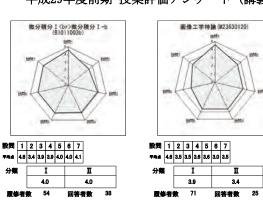
















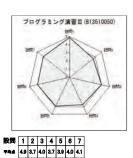
科目別集計



(平均スコア) Page: 27 / 54



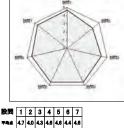




履修者數







物理学皿(br)物理学皿-a(B1013007a)



投間	1	2	3	4	5	6	7	1	
物点									
分類	i	Γ		ī				I	
			4.	1				4.1	
腰侧	槽!	敗	4	19		回	答	散	37

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.7 3.3 3.4 3.6 3.7 3.6 3.6 92 回答者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.7 4.0 4.3 4.6 4.6 4.4 4.6 44 履修者數 回答者數

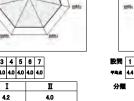
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.9 3.6 4.1 4.3 4.3 4.0 4.4 回答者數

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の連解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)









設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 4.0 4.1 4.2 4.4 3.9 4.1 分類 4.2 履修者數













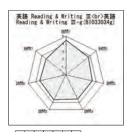




### (平均スコア) Page: 28 / 54 科目別集計















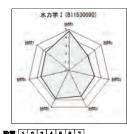
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.6	3.9	3.7	3.8	3.6	3.7	3.6		
分類	ī			I				п	
		4.0				3.6			
屋袋	槽	ik.	1	9			答1	數	9



	_	_	_	_	_		_	,		
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.6	3.4	3.5	3.8	3.9	3.8	3.8			
分類	i			I				I		l
			3.	8				3.8		l
履備	槽!	数		1			答1	數	17	







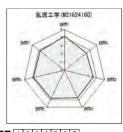
科目別集計





(平均スコア) Page: 29 / 54





英語 Listening & Speaking 皿<br/>
語 Listening & Speaking 皿-g (81033026g)

設問 1 2 3 4 5 6 7

3.3

4.2 3.2 2.7 2.3 2.5 2.5 2.2

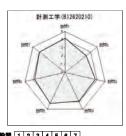




設問	1	2	3	4	5	6	7	]		
平均点	3.5	2.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.5			
分類	ı			I				I		7
			3.	2				1		
履備	者	数		5		回	答	數	2	_











設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.8	3.7	4.1	4.3	3.7	4.0		
分類	ı			I				I	
			4.	1				4.0	
履報	啫	数	4	4		回	答	數	34

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







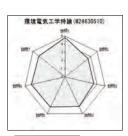
設問 1 2 3 4 5 6 7 ₩## 4.6 3.6 4.1 4.1 3.9 3.9 4.1 分類 4.0 24 履修者數



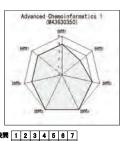














### (平均スコア) Page: 30 / 54 科目別集計

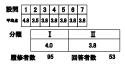






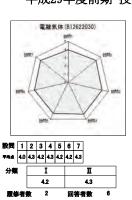




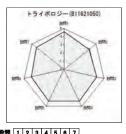














科目別集計



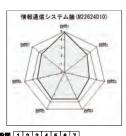
(平均スコア) Page: 31 / 54

設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.9	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2		
分類		Г		I				П	
			4.	3				4.2	
股份	1	数	1	30			答	數	





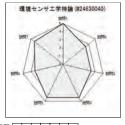




















設問	1	2	3	4	5	6	7	]	
平均点	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
分類	_	Ī		I I			•	I	
			5.	0				5.0	
腰椎	者	敗		3			答	計數	1

(1)あなたのこの授業に対する出席痕度について(2)あなたのこの授業に関する予習復習について(3)この授業全体の理解の程度に関して(4)この授業の内容(質量とも)に関して(5)教員の説明に関して(6)宿題・テストの分量に関して(7)この授業を給合的に評価してください。(3)自由能入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平和 50 3.3 3.9 4.0 4.0 3.8 4.0 分類 1 1 1 1 4.3 4.0 層格者数 18 回答者数 10













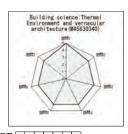




### 科目別集計 (平均スコア) Page: 32 / 54



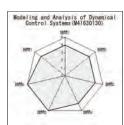






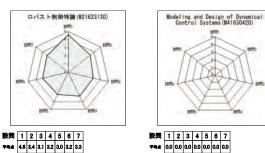


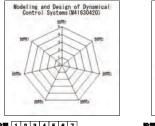




欧阳	1	2	3	4	•	6	7			
平均点	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0			
分類	i			I				Π		
			4.	0				4.5		
履備	1			1			答1	敷	1	

\_\_\_\_\_





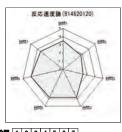
0.0



平均点 4.9 3.4 3.6 3.9 3.9 3.8 3.9

40

59



科目別集計



(平均スコア) Page: 33 / 54







3.2

3.7

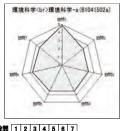
32



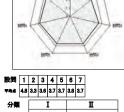
4.0 33

回答者數

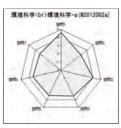
0.0



3.9



環境科学(br)環境科学-b(B1041502b)



設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.3	3.3	3.5	3.5	3.7	3.5		
分類		Г		I				I	
			3.	8				3.5	
屋條	者	敗	2	29		<b>a</b>	答	數	140

履修者數 回答者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.6 3.1 4.0 3.5 3.4 3.5 3.3 回答者數 履修者數

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

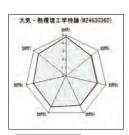
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.6 3.4 3.8 3.7 3.8 3.9 3.9 分類 3.8 54 履修者數













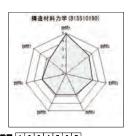




### (平均スコア) Page: 34 / 54 科目別集計







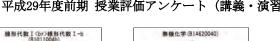






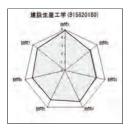


段間 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.0 3.3 3.7 3.3 3.7 3.7 分類 3.6 回答者數





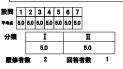
				_	_					-
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	3.7	3.8	3.7	3.7	3.9	3.7			
分類	i			I				I		Ì
			4.	2				3.8		l
履備	者	敗	6	32			答1	數	40	•



設問										
平均点	4.9	3.9	3.9	4.2	4.0	4.1	4.3			
分類	i			I	_			Π		1
			4.	2				4.1		
腰椎	槽!	敗		1			答1	數	21	•



科目別集計





(平均スコア) Page: 35 / 54





3.0

設問 1 2 3 4 5 6 7

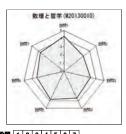
40

5.0 3.4 3.5 3.1 2.8 3.3 2.9





設問			3							
平均点	4.2	3.3	3.3	3.7	3.8	3.7	3.9			
分類	i			I				I		
			3.	6				3.8		
腰椎	者	數	2	28		回	答	數	16	











設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	5.0	3.6	2.8	3.6	3.4	3.9	3.4		
分類	ī	Γ		ī	_	Г		I	
			3.	8				3.6	
腰椎	者	敗	1	1			答	數	8

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)被員の説明に関して (6)宿題・デストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







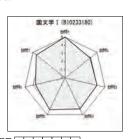
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.0 3.0 2.0 2.0 3.0 2.0 3.0 分類 2.5 履修者數









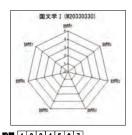


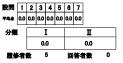






### (平均スコア) Page: 36 / 54 科目別集計







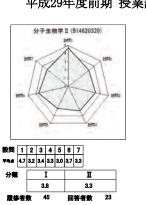


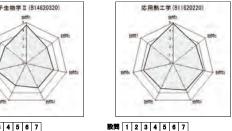








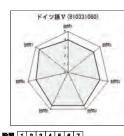








科目別集計



(平均スコア) Page: 37 / 54

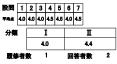


化学基礎(B10437020)

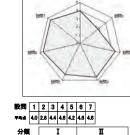




環境·生命安全学(\$14600080)







3.7

回答者數







設問									
平均点	4.9	3.1	4.0	4.4	4.5	4.2	4.5		
分類	i			I I	_		_	п	
			4.	0				4.4	
履備	<b>请</b>	敗		7			答	數	95
AR. H						-	-	-	•••

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

32

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)



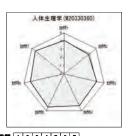




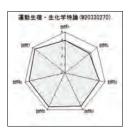
段問 1 2 3 4 5 6 7 平均車 3.2 3.5 4.5 4.5 4.4 4.1 4.5 分類 履修者數

















### (平均スコア) Page: 38 / 54 科目別集計







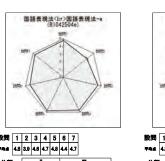






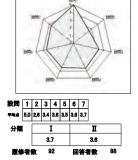


段間 1 2 3 4 5 6 7 ##a# | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.0 分類 3.0 回答者數



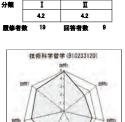


技術者倫理(br)技術者倫理-c (B1042503c)









_									
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.2	3.5	4.3	3.8	4.1	4.3		
分類	ī			I				I	
			3.	9				4.1	
履備	者	it.	2	24			答:	散	16







設問									
平均点	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
分聲	ī	Π		Ī		Г		I	
			0.	0				0.0	
屋袋	1			0		同	答:	數	0

科目別集計 (平均スコア) Page: 39 / 54















設問			3						
平均点	4.7	3.3	3.6	4.0	4.2	4.0	4.0		
分類	1	Γ		ī		Г		I	
			3.	9				4.1	
履備	者	敗	8	14			答1	數	23

(1)あなたのこの授業に対する出席顔度について(2)あなたのこの授業に関する予習復習について(3)この授業全体の理解の程度に関して(4)この授業の内容(質量とも)に関して(5)教員の説明に関して(6)宿題・テストの分量に関して(7)この授業を総合的に評価してください。(3)自由底入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)

























### 科目別集計 (平均スコア) Page: 40 / 54







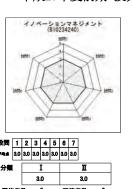


















科目別集計

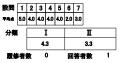


(平均スコア) Page: 41/54

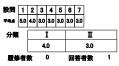
履備	者	k		2			答1	數	2	
			3.	0				3.0		
分類				Ī				I		
平均点	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			
反同										



管理科学(M20230020)

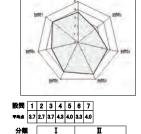






ゲーム理論(#20230230)





回答者數

3.3







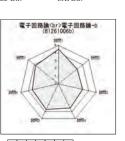


(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







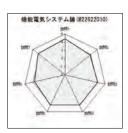


















### (平均スコア) Page: 42/54 科目別集計







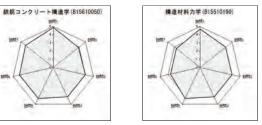




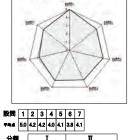




設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.7	3.6	3.6	3.4	3.9	3.6		
分類	i			I				I	
			4.	.1				3.6	
屋袋	槽	ik.	4	4			答1	數	36



段問	1	2	3	4	5	6	7				設問	1	2	[
PA &	4.9	3.9	4.0	4.0	4.2	4.2	4.3				平均点	4.7	4.0	4
分類				I				I			分剪	i		_
			4.	3				4.2						
履修	者	<b>N</b>	7	75			答1	散	31	•	履作	者	数	_



建築設計演習IV (B15621080)





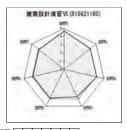




設問									
平均点	4.1	3.6	3.1	3.0	3.1	3.6	3.4		
分類	i			ī				П	
			3.	6				3.3	
履備	*		2	23		同	答:	被	7







設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.7	4.1	4.1	3.7	3.9	3.9	3.9			
分類	ī	Π		Ī		Г		I		1
			4.	3				3.8		1
履備	者	敗		0			答	數	7	

(平均スコア) Page: 43 / 54 科目別集計 図学(br)図学-b(B1052002b)







設問					5					
平均点	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0			
分類				I				I		
			4.	.7				5.0		
履備	者	k	1	0			答	數	1	•

フランス語 I (B10332010)

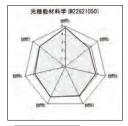




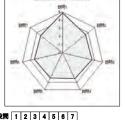
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0			
分類	1	Γ		ī	_	П		I		٦
			3.	0				3.5		٦
履備	者	k		3			答	數	1	_

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)

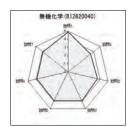






物理化学(B14620060)



















### (平均スコア) Page: 44 / 54 科目別集計







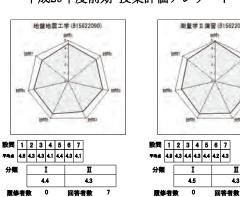














4.3





科目別集計



(平均スコア) Page: 45 / 54





材料保証学[[(M21622120)

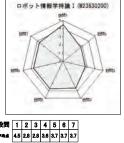


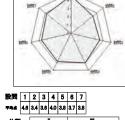


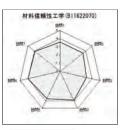


65

回答者數







1	处間	1	2	3	4
•	均点	4.5	2.8	2.8	3.
	分類	i		1	ľ
				3.	4
	<b>64</b>	(者)		3	1

履修者數 回答者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 3.6 3.6 3.3 3.9 3.7 4.0 3.9 回答者數

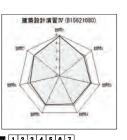
(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

回答者數

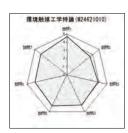
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.9 3.8 3.9 3.8 3.9 3.7 4.0 分類 3.9 52 履修者數













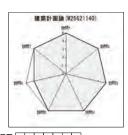




### (平均スコア) Page: 46 / 54 科目別集計

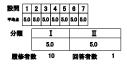








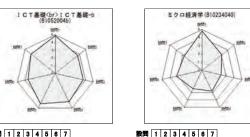




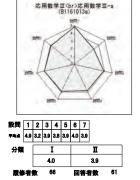


腰椎	1		4	Ю			答1	敷	25	
			4.	2				4.0		
分類	l			I				I		
平均点	4.8	3.6	4.2	4.0	4.0	3.9	4.0			
欧阳	1	2	3	4	•	ь	7			

\_\_\_\_\_

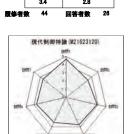












設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.7	3.4	3.9	3.7	3.4	3.7	3.6		
分類	i			ī				I	
			4.	.0				3.6	
腰條	者			35			答	散	25







設問									
平均点	4.8	3.5	3.8	3.9	3.9	4.0	4.1		
分類	ī	Τ		I		Π	_	I	
			4.	0				3.9	
履備	者	敗		4			答	數	34

### (平均スコア) Page: 47 / 54 科目別集計







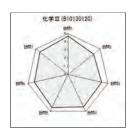




_											
段問	1	2	3	4	5	6	7				
平均点	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
分類			I				I				
			0.	.0							
履備	者	敗	k O				回答者數 0				

応用数学皿(br)応用数学皿-b





設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.7	4.0	4.2	4.4	4.5	4.2	4.4			
分類	1	Π		ī	_	Ī		I		1
			4.	3				4.4		1
履備	者	k	2	4			答	數	21	,

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)被員の説明に関して (6)宿題・デストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

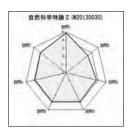
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)



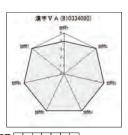




段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.5 3.9 4.2 4.3 4.4 4.8 4.5 分類 4.5 履修者數















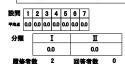


### (平均スコア) Page: 48 / 54 科目別集計



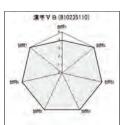










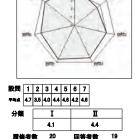


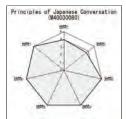
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
分類				I				I	
			4.	.7				5.0	
履備	锗			3			答1	敷	1





基礎英語(B10435010)







異文化コミュニケーション論 (610731381)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 3.8 3.5 3.8 3.9 4.0 3.9 4.0

3.7

回答者數



設問 平均点	1 4.7	2 4.1	3 4.5	4 4.4	5 4.5	6 4.2	7 4.4		
分類				I				I	
			4.	4				4.4	
履修	者	敗	8	36			答1	數	30







設問									
平均点	4.9	3.9	3.9	3.9	4.1	3.4	4.0		
分聲	ī			I				П	
			4.	2				3.9	
履報	槽			6			答:	散	9

日本語上級IA (提解) (B10435060)

科目別集計









(平均スコア) Page: 49 / 54





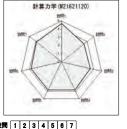
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.8	3.2	3.6	3.7	3.9	3.8	3.7			
分類	1	Γ		ī	_	Ī		I		1
			3.	9				3.8		1
膜條	者	k	2	:6			答	散	18	_

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

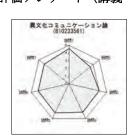
### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.7 3.5 3.6 3.8 3.8 3.8 3.9 分類 3.8 履修者數

















### (平均スコア) Page: 50 / 54 科目別集計







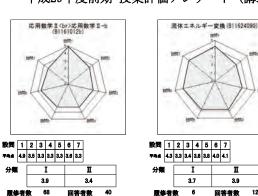


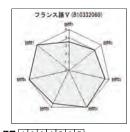






設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.8	3.8	3.6	3.6	3.7	3.6	3.8		
分類	ī			I				I	
			4.	.1				3.7	
屋袋	槽	ik.	•	19			答1	數	36







科目別集計



(平均スコア) Page: 51 / 54



水環境工学基礎 (B15510220)

回答者數









履修者數













設問									
平均点	4.9	3.4	3.5	3.7	3.7	4.0	3.7		
分類	1	Π		ī		Ī		I	
			3.	9				3.8	
膜條	者	k	2	!1			答	數	19

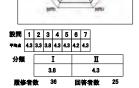
(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

### 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)







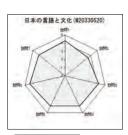


















### (平均スコア) Page: 52 / 54 科目別集計



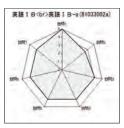






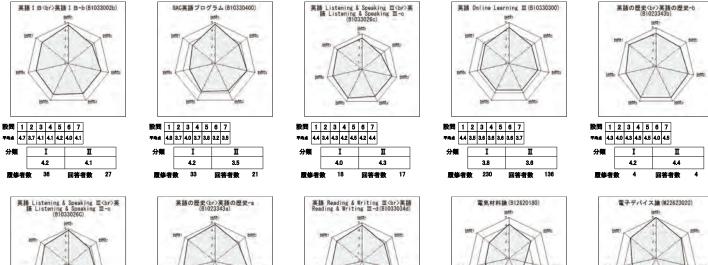






設問 平均点										
平均点	5.0	3.6	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0			
分類	i			I				Ι		
			4.	2				4.0		
履備	偖	ĸ	8	35			答1	敷	21	

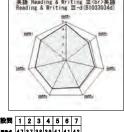
### (平均スコア) Page: 53 / 54 平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習) 科目別集計



設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 3.7 3.9 4.0 4.2 4.0 4.3













L	_	_	_	_	_	_	_		_
使問	1	2	3	4	5	6	7	]	
内点	5.0	3.9	3.6	3.9	4.4	3.0	4.0		
分類	ī	Τ		ī		T		I	
			4.	2				3.8	
		_	-	95		_	***		

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

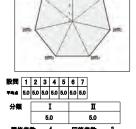
平成29年度前期 授業評価アンケート (講義・演習)

(平均スコア) Page: 54/54 科目別集計



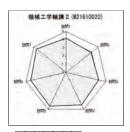


Seminar on Mechanical Engineering (M41610040)

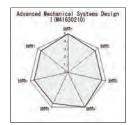




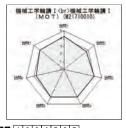




設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.2	3.9	4.1	4.4	4.6	4.4	4.6			
分類		Γ		I	_			П		1
			4.	.1						
履備	者	數		4			答	數	32	,

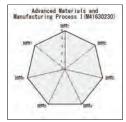






設問									
平均点	4.3	3.7	4.0	4.0	4.0	3.7	4.0		
分類	ī	Π		Ī		T		I	
	7794		4.	0					
履修	者	敗	1	2		回	答相	數	3

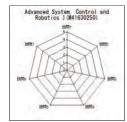
## 科目別集計 (平均スコア) Page: 1/47

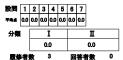


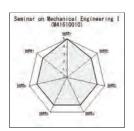




設問	1	2	3	4	5	6	7	1	
平均点	5.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
分類	ī	_		Ī		П		I	
			3.	.7					
履備	者	敗		0		回	答	數	1



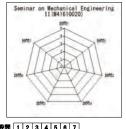




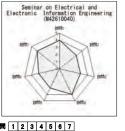
設問					5					
平均点	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			
分類	1	Π		ī	_	Г		п		1
			4.	3				4.0		1
履備	者	枚		5			答	數	1	

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







股間 1 2 3 4 5 6 7 中級 40 30 30 40 30 30 40 分類 1 1 1 1 33 3.5 産格者数 1 回答者数 1



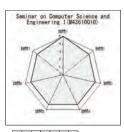






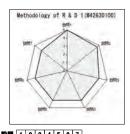




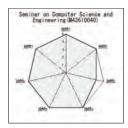




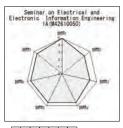
## 科目別集計 (平均スコア) Page: 2 / 47



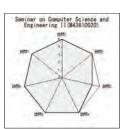




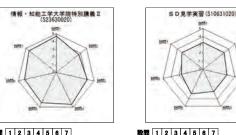






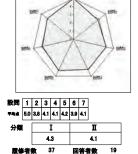


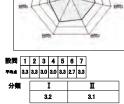


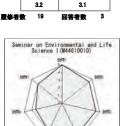




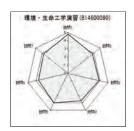
生命·物質特別講義(\$14620430)



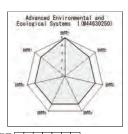




設問平均点	1 5.0	2 4.5	3 4.5	4	5 4.0	6 3.5	7 4.0		
分類			_	I	_			I	
履備	者	敗	4.	.7 4			答	4.0	2



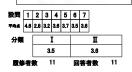




設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			
分聲	i			I				I		
			4.3			4.0				
履備	猪	数		1			答	數		1

環境·生命工学振論(B14510140)

科目別集計



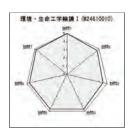






(平均スコア) Page: 3 / 47





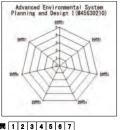
設問										
平均点	5.0	4.7	4.5	4.7	4.7	4.7	4.8			
分類	ī	Π		ī	_	Г		I		٦
			4.	7				4.7		٦
履備	者	k	4	8			答	數	6	_

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の連解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







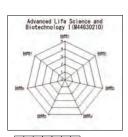
設問 1 2 3 4 5 6 7 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 分類 0.0 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 4 / 47 科目別集計



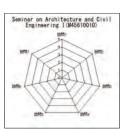




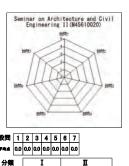






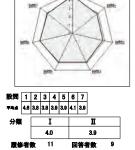


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
分類	l			I				Π		
			0.	0				0.0		
居4	オ			6			答1	数	0	_





西洋史(B10233510)







歴史と文化論 (M25621120)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 43 3.8 3.8 3.8 3.8 3.5 3.8

3.9

回答者數









設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	5.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
分聲	ī			I				П	
		3.7					3.0		
腰條	履修者數			2			答	數	1

史学特論 (M20330470)

科目別集計





处問			3						
均点	5.0	3.7	3.6	3.8	3.8	3.8	4.0		
分聲	ı	Γ		I			I		
		4.1					3.8		
魔領	槽		4	4		•	答	散	26



(平均スコア) Page: 5 / 47

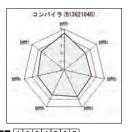




設問	1	2	3	4	5	6	7	]	
平均点	4.7	3.3	3.3	3.7	3.7	3.7	3.7		
分類	1	Γ		ī				I	
			3.	8				3.7	
度條	者	敗		8			答	計數	3

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)



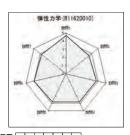




設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 3.2 3.3 3.4 3.5 3.4 3.3 分類 3.4 履修者數

















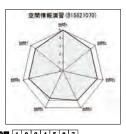
#### (平均スコア) Page: 6 / 47 科目別集計







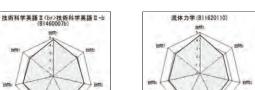






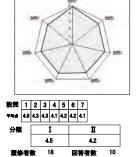




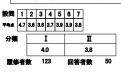




英語 Grammar I(br)英語 Grammer II-k/B1033023k)







英語 IB (br) 英語 IB-b(B1033004b)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 44 3.6 4.3 4.4 4.4 4.2 4.5

回答者數







設問	1	2	3	4	5	6	7	]	
平均点	4.9	4.1	4.2	3.7	3.5	3.7	3.8		
分類				I				I	
			4.	4				3.7	
屋袋	者	故	4	17			答:	計数	19

英語 II A (br) 英語 II A -b (B1033003b)

科目別集計









(平均スコア) Page: 7 / 47





設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.4	3.2	3.4	3.6	3.6	4.0	3.8		
分類	1	Π		ī	_	Ī		I	
	万鬼		3.	.7				3.8	
履備	者	k	•	16			答	計數	27

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 2.0 3.5 4.0 3.0 3.0 3.0 4.0 分類 3.3 履修者數













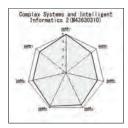




#### (平均スコア) Page: 8 / 47 科目別集計







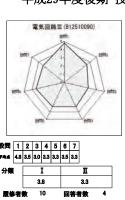






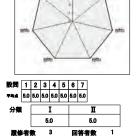


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.2	3.0	2.3	3.2	3.2	3.8	3.3			
分類	i			I						
			3.	2				3.4		
履備	堵		2	28			答1	敷	13	





国語表現法 I (B1042501s)







国語表現法 E (B1042502s)

5.0 回答者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0







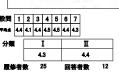


設問	1	2	3	4	5	6	7	1			
平均点	4.6	3.6	3.9	4.1	4.1	4.0	3.9				
分類	ï	Ī		Ī	_	I					
			4.	0				4.0			
履備	睹	敗	8	37			答	數	18		



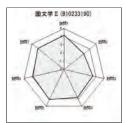
科目別集計











(平均スコア) Page: 9 / 47





設問	1	2	3	4	5	6	7				
平均点	4.1	3.6	3.6	3.9	4.1	3.9	3.8				
分類	ı	Γ		ī		Ī		П		1	
			3.	8			3.9				
度化	者	k	4	19			答	數	12	_	

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







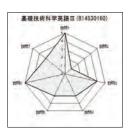
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.5 3.3 3.1 3.3 3.3 3.5 3.5 分類 3.4 47 履修者數









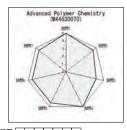








#### (平均スコア) Page: 10 / 47 科目別集計















欧阳	1	z	3	4	•	0					
平均点	5.0	4.3	4.3	4.7	4.7	5.0	4.7				
分類				I		п					
			4.	6				4.8			
履備	<b>请</b>	BK.	1	11			答1	數	3		

\_\_\_\_\_

# 土木数理湾晋 I (B15622010)



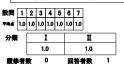
					_					-
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	4.2	4.0	4.0	3.8	3.8	4.0			
分類	i			I				I		]
			4.	4				3.9		l
履備	者!	k	1	4			答1	數	6	





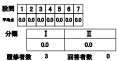


科目別集計





(平均スコア) Page: 11 / 47





設問 1 2 3 4 5 6 7

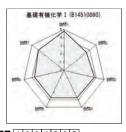
4.2

4.2 4.0 4.3 4.7 4.6 4.7 4.7

















設問									
平均点	5.0	3.8	4.0	4.2	4.0	3.9	3.9		
分類	ī	Γ		ī	_	Ī		I	
			4.	2			4.0		
履備	者	敗	8	17			答	數	20

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)



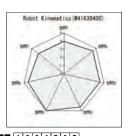


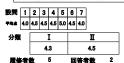


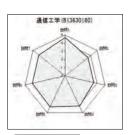
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.5 3.4 3.5 3.5 3.4 3.5 3.5 分類 3.5 35 履修者數









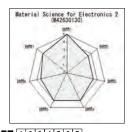




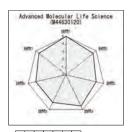




#### (平均スコア) Page: 12 / 47 科目別集計







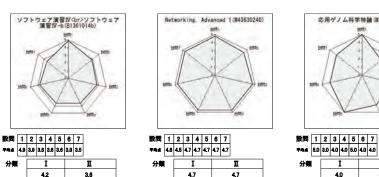
















科目別集計



(平均スコア) Page: 13 / 47



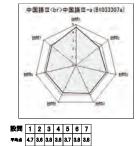
謝量学Ⅱ (B15620170)





43

34

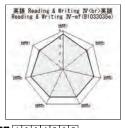


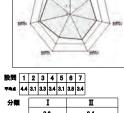
4.0

53

回答者數

回答者數







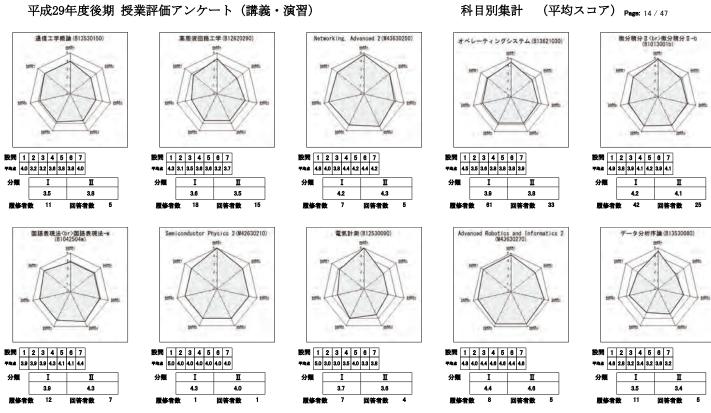
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.6	3.9	4.1	4.0	4.0	4.3	3.9		
分類	ī	Ē		I	_		_	I	
			4.	2				4.0	
履備	睹	敗	8	30			答	數	7

48 回答者數

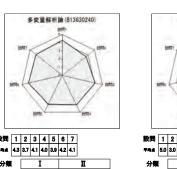
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.5 2.5 3.3 3.5 3.5 3.5 3.5 回答者數

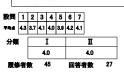
(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)

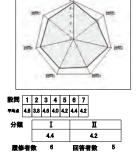


(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄





英語 Reading & Writing IV<br/>
安語 Reading & Writing IV-ab(B1033035a)



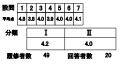


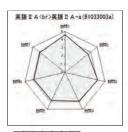












設問	1	2	3	4	5	6	7				
平均点	4.6	3.6	4.1	3.9	3.8	3.9	3.9				
分類	分類			Ī		п					
	7794			.1				3.9			
履伸	者	敗	8	34			答	數	16		

(平均スコア) Page: 15 / 47 科目別集計 熱・エネルギー工学(B14620110)



設問 平均点	1	2 3.8	3 4.0	4.1	5 4.3	6 4.1	7 4.1		
分類				I				I	
履備	偖		4.	.1 16			答礼	4.2	21



設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	5.0	3.5	4.0	3.5	3.5	3.0	3.5		
分類	ı	Π		ī		Г		П	
			4.	2				3.4	
屋袋	*		1	9			答:	被	2

高速計算プログラミング特論 I (\$20531030)





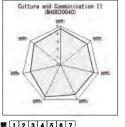
設問									
平均点	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
分類	ı			I				I	
	万粮			0				5.0	
屋伯	4			6			<b>生</b> :	數	2

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.7 4.4 4.4 4.3 4.6 4.0 4.4 分類 4.3 履修者數



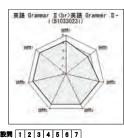














#### (平均スコア) Page: 16 / 47 科目別集計



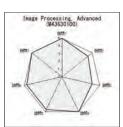
















設問	1	2	3	4	5	6	7	]	
平均点	4.9	3.7	3.8	3.9	4.0	3.8	3.8		
分類	i			I				I	
			4.	.1				3.9	
腰條	1	N.	4	12			答1	數	27







科目別集計





(平均スコア) Page: 17 / 47





3.9

機械学習・パターン認識論 (B13630150)

設問 1 2 3 4 5 6 7

平均点 4.5 3.3 3.3 3.8 3.9 3.9 3.8

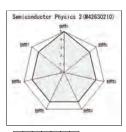
3.7

81

















設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.8	3.8	4.0	4.2	4.3	4.1	4.2			
分類		Ī	I				•	п		1
			4.	2					1	
履備	者	敗	1	28			答	數	61	,

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)



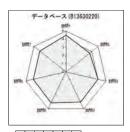




設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 3.7 4.0 4.2 4.4 4.1 4.3 分類 4.3 81 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 18 / 47 科目別集計



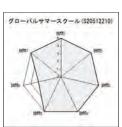




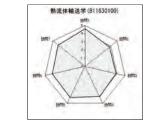








設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	5.0			
分類				I					1	
			5.	0				4.5		1
履備	啫			6			答1	敷	1	,



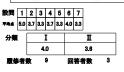
	_	_	_	_	_	_	_		
設問									
平均点	4.6	3.8	3.9	4.1	4.2	4.1	4.2		
分類	i			I				I	
			4.	1				4.1	
屋台	(書)	ik .	1	05			答:	187	44



設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	3.4	3.8	3.9	4.0	3.8	4.1			
分類	ī	Ē		Ī	_			п		
			4.	.1				3.9		
履修	谱:	数	4	11			答1	敷	20	



科目別集計





(平均スコア) Page: 19 / 47





模實認知科学特論 II (M23622110)

設問 1 2 3 4 5 6 7

4.7

43

5.0 4.7 4.3 4.3 4.3 3.7 4.3

















設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.4	3.3	3.8	3.9	3.8	3.8	3.8		
分類	1	Γ		ī	_	Ī		I	
			3.8				3.8		
履備	者	敗	ŧ	51			答	數	26

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







段問 1 2 3 4 5 6 7 平均庫 4.1 3.1 3.4 3.7 4.0 3.9 3.9 分類 3.9 53 履修者數















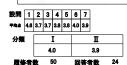


#### (平均スコア) Page: 20 / 47 科目別集計













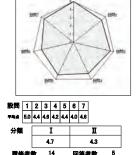


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	3.7	4.0	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3			
分類	ī			I				I		
			4.	0		4.3				
屋袋	猪	ik.		9			答1	數	3	

# 基礎分析化学 I (B14510020) 分析化学(B14620050)



建設学対話(B15510040)







Seismic Design of Structures (M45630290)

設問 1 2 3 4 5 6 7

0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0

0.0 回答者數









設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.7	3.5	3.6	3.5	3.3	3.7	3.5		
分類	ī	Π		Ī		Г		I	
			3.	9				3.5	
履備	<b>语</b>	敗	ŧ	52			答	數	23

鉄筋コンクリート系構造設計論 (M25620090)

科目別集計





設問									
平均点	4.0	3.0	4.7	5.0	5.0	4.0	4.7		
分類				I				I	
			3.	9				4.7	
履備	者	敗	1	1			答	數	3



(平均スコア) Page: 21 / 47





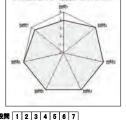
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	3.6	3.0	3.8	3.2	3.6	3.8	3.6		
分類	ī	Γ		ī	_	Ī		I	
			3.5				3.6		
履備	者	k	1	3			答	數	5

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)





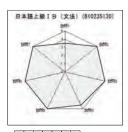


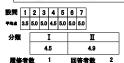
日本語上級 I B (語彙) (B10235140)

段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 4.5 分類 4.9 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 22 / 47 科目別集計



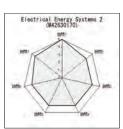




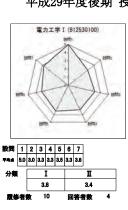


















科目別集計



(平均スコア) Page: 23 / 47







Time-frequency Analysis and Wavelet Transform (M41630120)





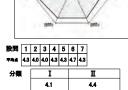
44

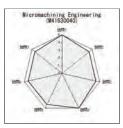
履修者數



3.9







	2間 1								
平均点	4.5	3.6	3.6	3.6	3.6	3.7	3.7		
分類	i			ī				I	
	分類		3.	9				3.7	
屋袋	*	W .	-	17			*:	散	22

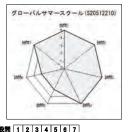
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.7 3.4 3.4 3.6 3.5 3.8 3.5 127 履修者數 回答者數

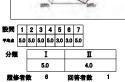
履修者數 回答者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.5 4.5 5.0 4.5 4.5 4.5 回答者數

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

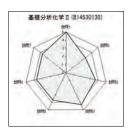
#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)



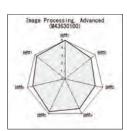




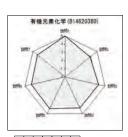
設問 1 2 3 4 5 6 7 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 分類 0.0 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 24 / 47 科目別集計



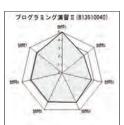






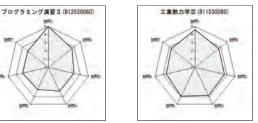






平均点	5.0	3.4	3.7	4.0	3.9	3.9	3.9			
分類	_	_	_	<u></u>				ı		
			4.	0				3.9		
腰條	1者	敗	1	9			答1	數	7	'

\_\_\_\_\_



設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.6	3.7	3.7	3.8	3.9	3.6	3.7		
分類	i	Г		I				Π	
			4.	0				3.7	
履報	者	敗	8	19			答	數	14







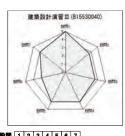
科目別集計





(平均スコア) Page: 25 / 47





設問 1 2 3 4 5 6 7

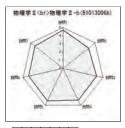
3.9

5.0 3.7 3.2 3.2 3.0 3.2 3.2

















設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.7	4.1	4.0	4.0	4.3	3.9	3.9		
分類	ī	Γ		ī		Ī		I	
			4.	3				4.0	
膜條	者	k	2	2			答	計數	10

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.2 3.7 3.8 3.8 4.1 4.0 3.8 分類 3.9 32 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 26 / 47 科目別集計



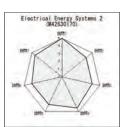






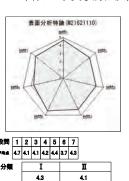






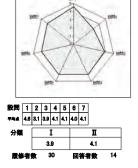
欧间										
平均点	5.0	4.0	4.0	4.5	4.0	4.0	4.5			
分類	i			I				I		
			4.	3				4.3		
履備	1	敗		2			答1	敷	2	

\_\_\_\_\_





信号解析論(B12620320)



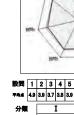




電気回路 I (B12510160)

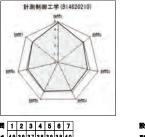
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.0 4.2 4.0 4.0 4.2 4.2

回答者數













Advanced Molecular Life Science (M44630120)

科目別集計



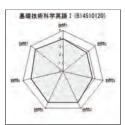






(平均スコア) Page: 27 / 47





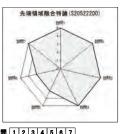
設問 <sup>平均点</sup>	1 4.0	2 3.7	3 3.7	4 4.2	5 4.2	6 4.0	7 4.3			
分類	ı			I				п		
			3.	8				4.2		
腰椎	者	敗	1	3			答	數	6	_

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 5.0 5.0 5.0 3.0 3.0 5.0 分類 4.0 履修者數













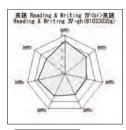




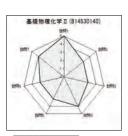
#### (平均スコア) Page: 28 / 47 科目別集計

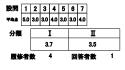






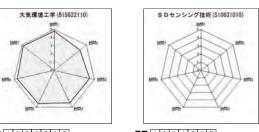




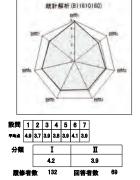




設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.4	3.6	2.8	3.4	3.6	3.8	3.8		
分類	ī			I		Ī		I	
	7798			6				3.6	
履備	啫		1	7			答1	敷	8









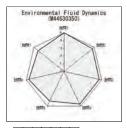


材料機能制御工学特論(M21622130)

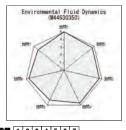
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 40 3.0 3.5 4.3 4.3 3.8 4.3

3.5

回答者數











設問 <sup>平均点</sup>									
	_	3.0	3.0	a.,	o.,	3.0	a.,		
分聲	i		_	I		H		п	
			4.	.0	3.7				
履備	楮	数	- 8	54		П	答1	散	40

大気環境システム工学(B14620170)

科目別集計



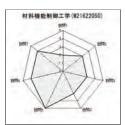


		_	_						
股間		2	3	4	5				
平均点	4.8	3.2	2.9	3.3	3.6	3.7	3.6		
分聲	ī	Γ		I				Π	
			3.	6					
履報	睹	数	8	12			答	數	11

電気回路演習(812530150)

(平均スコア) Page: 29 / 47





設問				4					
平均点	2.0	3.0	3.0	3.0	5.0	4.0	4.0		
分類	i	Γ		ī			=	I	
			2.7					4.0	
履備	者	敗		0			答	數	1

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







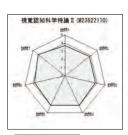
設問 1 2 3 4 5 6 7 TO 43 4.0 4.0 4.3 4.3 4.3 4.3 分類 4.3 履修者數















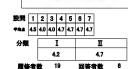


#### (平均スコア) Page: 30 / 47 科目別集計



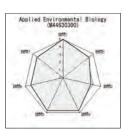




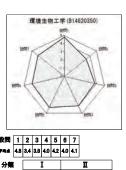






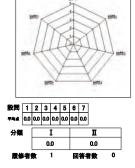


設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	5.0	4.3	3.7	4.7	4.7	4.3	4.3		
分類	ī			I				Π	
	779			3				4.5	
履備	堵			5			答1	敷	3

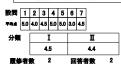




言語と思想II (B10233470)



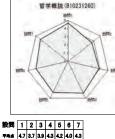




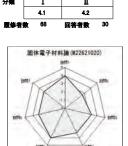
熱統計力学(B12620070)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.5 4.0 4.0 4.1 4.1 3.9 4.0

回答者數



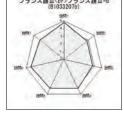


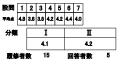


設問	1	2	3	4	5	6	7	1	
平均点	4.0	2.7	3.3	3.3	4.0	3.3	3.3		
分類				I				I	
			3.	3.3				3.5	
履備	者	敗	1	8			答	數	3

フランス語皿(br)フランス語皿-b (R1033207b)

科目別集計

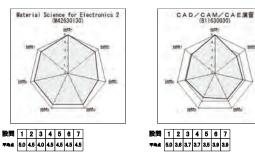






(平均スコア) Page: 31 / 47





設問					5				
平均点	5.0	3.6	3.7	3.7	3.5	3.9	3.9		
分類	ī	Π		ī	_	Ī		I	
			4.	.1				3.8	
履備	者	敗	2	4			答	數	10

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.4 3.5 4.1 4.0 4.1 4.4 4.3 分類 4.2 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 32 / 47 科目別集計



















		_		_		_	_		
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	5.0	3.0	3.4	3.4	3.2	3.6	3.4		
分類				I	_		_	I	
			3.	8				3.4	
股份	看:	敗	3	34			答1	數	5



設問	1	2	3	4	5	6	7			
	4.4									
分類	i			I				I		
			3.	8				3.3		
履修	者!	敗	4	12			答1	敷	9	



科目別集計





(平均スコア) Page: 33 / 47





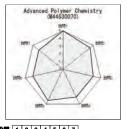
次世代シミュレーション特論I (S20531020)

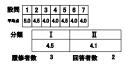
設問 1 2 3 4 5 6 7

平均点 3.7 3.3 3.2 3.3 3.2 3.5 3.5 3.4

42



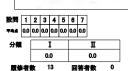














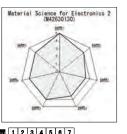
設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.9	3.5	4.0	4.1	4.2	4.0	4.1		
分類	1	Γ		ī	_	Ī		I	
			4.	.1				4.1	
腰椎	者	敗	8	14			答	數	42

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.0 3.5 3.5 4.0 4.0 4.0 分類 3.9 履修者數

















#### (平均スコア) Page: 34 / 47 科目別集計



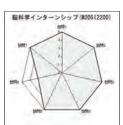




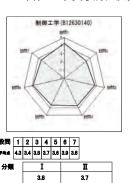






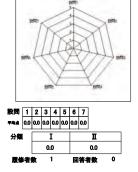


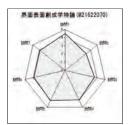
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	5.0			
分類	i			I				Π		
			5.	0				4.5		
履備	偖	ik		6			答1	敷	1	•





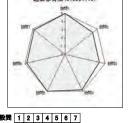
起黨家育成(M20230170)







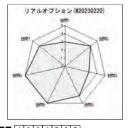




設問										
平均点	5.0	4.3	4.3	4.8	5.0	4.8	4.8			
分類	_	一		i I	_	Т		П		1
			4.	.5				4.8		1
履備	者	数		6		回	答	數	4	,







設問										
平均点	3.0	4.0	3.0	4.0	5.0	5.0	4.0			
分類	ī	Π		Ī		Г		I		]
			3.	3				4.5		
腰條	者	k		1			答	數	1	,

(平均スコア) Page: 35 / 47 科目別集計

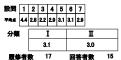






設問	1	2	3	4	5	6	7	1	
平均点	4.8	3.2	3.2	3.4	3.4	3.2	3.6		
分類	ı	Π		ī		Г		I	
			3.	.7				3.4	
履備	<b>清</b>	敗	1	0			答	數	5







設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.3	4.3	4.3	4.7	5.0	5.0	5.0			
分類	1	Γ		ī	_	Ī		I		٦
			4.	3				4.9		1
腰椎	者	k	1	1			答	數	3	_

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・デストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

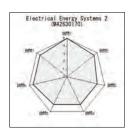
#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)





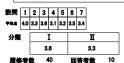


設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.9 3.8 3.7 3.8 3.7 3.9 3.9 分類 3.8 **履修者数 107** 

















#### (平均スコア) Page: 36 / 47 科目別集計



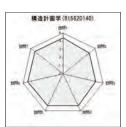




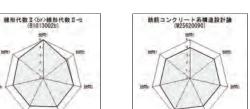




















建築設計論(B15621040)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 48 3.8 3.2 3.4 3.2 3.8 3.6

3.9 32

回答者數











設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
分類				I				П	
			0.	0				0.0	
履修	<b>语</b>	敗		7		回	答	數	0

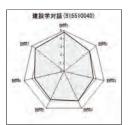


科目別集計





設問										
平均点	4.9	3.5	3.8	4.1	4.1	4.1	4.3			
分類	ī	Π		ī		Г		I		1
			4.	0				4.2		
履備	者	k	1	0			答	數	8	



(平均スコア) Page: 37 / 47





設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.8	3.4	4.0	3.8	3.8	4.0	4.0		
分類	1	Γ		ī	_	Ī		I	
			4.	.1				3.9	
度化	者	k	1	6			答	數	5

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

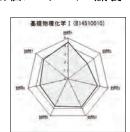
#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







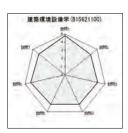
設問 1 2 3 4 5 6 7 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 分類 0.0 履修者數



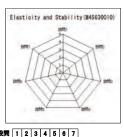












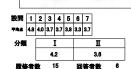


#### (平均スコア) Page: 38 / 47 科目別集計







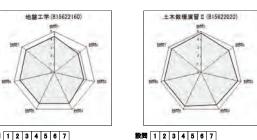






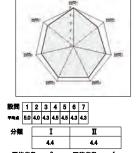


設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.7	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4		
分類	ī			I				п	
			4.	5				4.4	
用名	猪		7	/1			答1	数	16





Advanced Robotics and Informatics I







Properties and Applications of Engineering Materials (M41630320)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.8 4.8 4.8 5.0 4.5 4.8

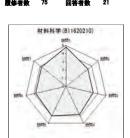
回答者數











股間						6			
<b>平均点</b>	4.8	3.4	3.4	3.8	4.0	3.8	3.8		
分類	ī			I				I	
			3.	9				3.9	
履備	*		1	05			答:	計数	63

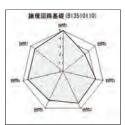


科目別集計









(平均スコア) Page: 39 / 47





設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.8	3.6	4.0	4.1	4.1	3.8	4.4			
分類	1	Π		ī	_	Ī		I		1
			4.	4.1				4.1		1
腰椎	者	k	1	1			答	散	9	,

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







段問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.7 3.7 4.0 4.3 4.3 3.3 4.3 分類 履修者數





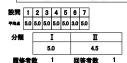












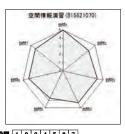
#### (平均スコア) Page: 40 / 47 科目別集計









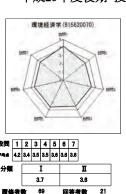








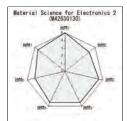
(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄



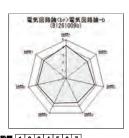


電気回路論〈br〉電気回路論-a (81261009a)





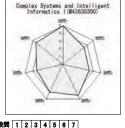




設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.3	3.5	3.8	3.5	3.6	3.8	3.7		
分類	Γ		ī			П			
		Г	3.	9				3.7	
履備	1	10	-	18			答:	散	31





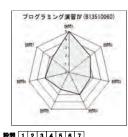


設問										
平均点	5.0	3.5	3.5	4.5	4.0	3.5	4.5			
分類	ī	Ē		I		Π		1		
			4.	0				4.1		1
履備	者	敗		4			答	散	2	,

科目別集計 (平均スコア) Page: 41 / 47







設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	3.3	2.7	3.0	2.3	3.0	2.7			
分類				I				I		
			3.	7				2.8		
履備	者	k	1	П	答	數	3			

電気化学(B12620160)





設問					5				
平均点	4.0	3.7	4.0	3.3	4.0	4.3	3.7		
分類	1	Π		ī	_	Ī			
			3.	9				3.8	
腰條	者	k	2	26			數	3	

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)



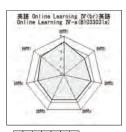








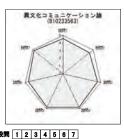














#### (平均スコア) Page: 42 / 47 科目別集計







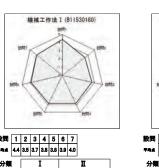






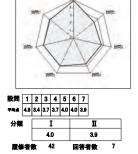


設問	1	2	3	4	5	6	7		
平均点	4.0	3.8	4.2	4.1	4.3	4.1	4.4		
分類	ı			I				Π	
			4.	0				4.3	
屋伯	猪		1	5			答1	敷	9





機械工学大学院特別講義 II (S2)630040



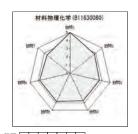








設問									
平均点	4.4	3.6	3.4	3.8	3.9	3.9	3.8		
分類	ī	Γ		I		Г		1	
分規			3.	.8				3.8	
履制	槽		2	25			答:	散	8





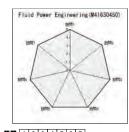


設問										
平均点	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
分類	ī	Ē		I		Π	•	П		ì
			0.	0				0.0		
履備	者	敗		0			答	數	0	•

科目別集計 (平均スコア) Page: 43 / 47







設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	5.0	5.0	0 5.0 5.0		5.0	5.0 5.0				
分類	ī	_		Ī			•	п		٦
			5.	0				5.0		٦
履備	1	敗				答	數	1	_	







設問			3						
平均点	4.5	3.6	3.8	3.8	4.0	4.1	4.0		
分類	1	Π		ī	_	Г			
			4.	0				4.0	
履備	履修者數						10		

(1)あなたのこの授業に対する出席類度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の理解の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (5)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (3)自由記入欄

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 3.1 4.3 3.9 4.1 3.6 4.1 分類 3.9 35 履修者數













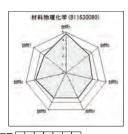




#### (平均スコア) Page: 44 / 47 科目別集計







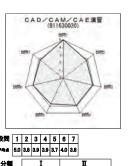






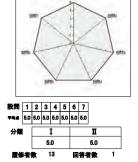








生体制御科学特論(#24630410)







生命化学II (B14620330)

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.8 3.4 3.6 4.1 4.3 3.6 4.1

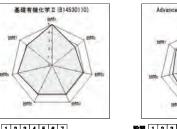
3.9

回答者數

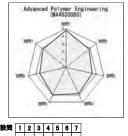




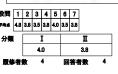
基礎生化学(B14530090)







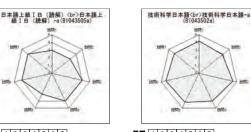
科目別集計



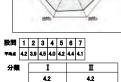


(平均スコア) Page: 45 / 47





L	_				_	_	_			
設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	3.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0			
分聲	ı			I				I		
			3.	.3				3.8		
履備	者	数		3			答	數	1	



回答者數

(1)あたたのこの授業に対する出席頻度について(2)あなたのこの授業に関する予習復習について(3)この授業全体の理解の程度に関して(4)この授業の内容(質量とも)に関して(5)教員の説明に関して(6)宿題・テストの分量に関して(7)この授業を総合的に評価してください。(3)自由記入欄

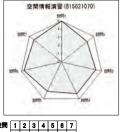
回答者數

設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 4.9 3.7 4.0 3.9 4.3 3.6 4.0

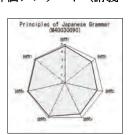
#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (講義・演習)







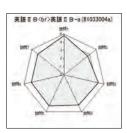
設問 1 2 3 4 5 6 7 平均点 5.0 4.0 4.3 4.3 4.0 4.7 4.3 分類 4.3 履修者數



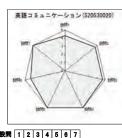






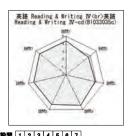






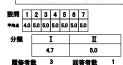


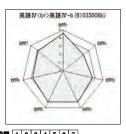
#### (平均スコア) Page: 46 / 47 科目別集計









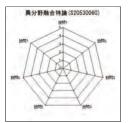






設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.3	4.1	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9			
分類				I				1		
	7798									
履備	履修者數						答1	敷	18	•





設問								]	
平均点	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
分類	i	I				I			
		0.0				0.0			

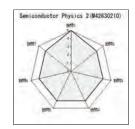


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.7	4.3	4.7	4.7	4.7	4.0	4.7			
分類	i	Π		I				Π		ì
			4.	6				4.5		
履修	谱:	敗		5			答1	數	3	

## 科目別集計 (平均スコア) Page: 47 / 47













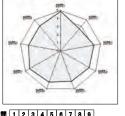


設問	1	2	3	4	5	6	7			
平均点	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			
分聲	ī	Γ	I			I				
			4.	0				4.0		
魔領	猪	故		3			答	散	1	

(1)あなたのこの授業に対する出席頻度について (2)あなたのこの授業に関する予習復習について (3)この授業全体の連算の程度に関して (4)この授業の内容 (質量とも) に関して (6)教員の説明に関して (6)宿題・テストの分量に関して (7)この授業を総合的に評価してください。 (8)自由記入欄

#### 平成29年度前期 授業評価アンケート (実験・実習)





機械工学実験(B11610021)













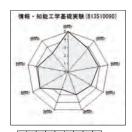




## 科目別集計 (平均スコア) Page: 1/2



















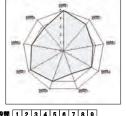


(1) あなたのこの授業に対する出席痕度について (2) 予習をして実験の準備をしましたか (3) 実験・実習によって現象・技術・原理に対する理解が深まりましたか (4) 実験・実習の目的・方法・内容など、テキストの配述は適切でしたか (6) 実験課題の最は適切でしたか (6) 実験の暴息度は適切でしたか (7) 安全面での配慮・特権は適切でしたか (8) 教授・ティーチングアシスタントの限界や質問への対応は適切でしたか (9) 総合的に見て満足のいく実験・実習でしたか (10) 自由配入欄 (3中灰馬人生は、声客での実験・実質との変像・実展となど、気小いたよもあれば配述してください)

## 平成29年度後期 授業評価アンケート (実験・実習)





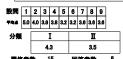


プロジェクト研究 (B14510050)



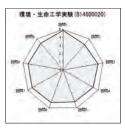










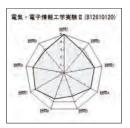




## 科目別集計 (平均スコア) Page: 1/2

















(1) あたたのこの授業に対する出席痕度について(2) 予習をして実験の學像をしましたか(3) 実験・実習によって現象・技術・原理に対する理解が深まりましたか(4) 実験・実習の目的・方法・内容など,テキストの配述は適切でしたか(6) 実験機関 の煮は適切でしたか(6) 実験の難あ度は適切でしたか(7) 安全面での配慮・指導は適切でしたか(8) 教員・ティーチングアシスタントの配明や質問への対応は適切でしたか(9) 総合的に見て演足のいく実験・実習でしたか(10) 自由配入欄 (3) 平方面とはは、高等での実験・実習との直接や暴息など、気づいた点もあれば記述してください)

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート (実験・実習)







設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
平均点	4.9	3.2	3.7	3.7	3.3	3.2	3.8	3.7	3.7	
分聲	i		I				I			
			3.9					3.6		
BANK 15							<b>32</b> 4	- 26		•

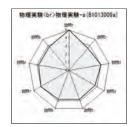


設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
平均点	5.0	3.6	4.2	4.0	3.9	3.8	4.5	4.2	4.0	
分聲	ī	Γ		I			_	Π		
			4.	3				4.1		
<b>84</b>			2	22		П	答:1	¥ 81	,	1

#### 科目別集計 (平均スコア) Page: 2/2







設問									
平均点	5.0	3.6	4.0	3.7	3.8	3.8	4.0	3.8	3.8
分類	i			I				I	
			4.	2				3.8	
-		_	,	13		П	<b>62.4</b>		,





設問 9 10 11

平均 4.0 4.0 5.0

4

履修者数

分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数

4.5 4.3

1

設問 9 10 11

平均 4.0 4.0 4.0

4

履修者数

分類 ┃ Ⅱ

回答者数 1

4.0 4.0

設問

履修者数

9 10 11

8

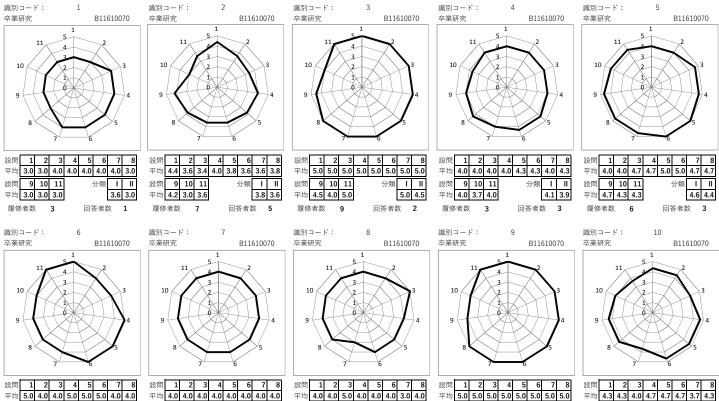
平均 4.0 4.0 4.0

(1) あなたのこの授業に対する出席順度について(2) 予習をして実験の準備をしましたか(3) 実験・実習によって現象・技術・原理に対する理解が深まりましたか(4) 実験・実習の目的・方法・内容など、テキストの配述は適切でしたか(6) 実験課題 の量は適切でしたか(6) 実験の難易度は適切でしたか(7) 安全面での配慮・指導は適切でしたか(8) 終員・ティーチングアシスタントの限明や質問への対応は適切でしたか(9) 終合的に見て満足のいく実験・実習でしたか(10) 自由配入欄 (3) 年次副・大学との宣復や単語など、気がした点もあれば配送してください)

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 1 /17



(1)研究の目的は理解できましたか (2)研究内容について理解が得られましたか (3)研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4)研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5)研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (6)研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7)研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8)研究を通してその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9)自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10)自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11)自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数

4.0 4.0

1

設問 9 10 11

平均 4.0 4.0 5.0

4

履修者数

分類 I II

回答者数 1

5.0 4.3

設問 9 10 11

平均 4.3 4.0 3.7

5

履修者数

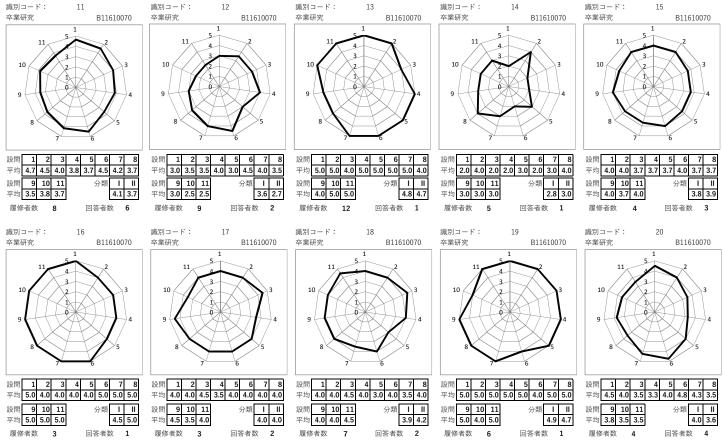
I II

回答者数 3

## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 2 /17

Page: 3 /17



(1)研究の目的は理解できましたか (2)研究内容について理解が得られましたか (3)研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4)研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5)研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (6)研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7)研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8)研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9)自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10)自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11)自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

## 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

設問 9 10 11

平均 5.0 5.0 5.0

6

履修者数

分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数

5.0 5.0

1

設問 9 10 11

平均 4.3 4.7 3.7

8

履修者数

分類 ┃ Ⅱ

回答者数 3

設問

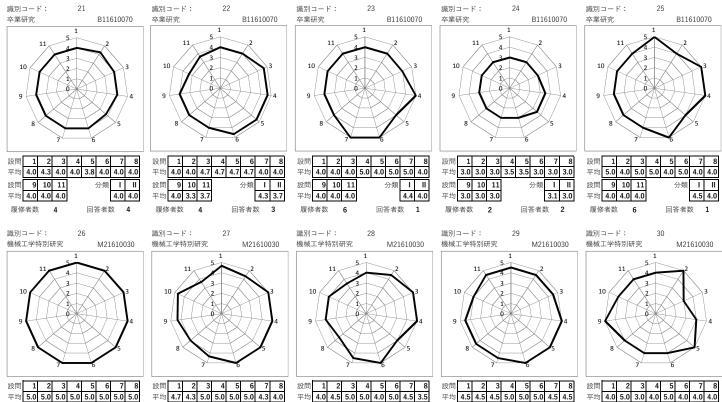
履修者数

9 10 11

0

平均 4.0 4.0 3.5

#### 科目別集計 (平均スコア)



分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数 2

4.4 3.8

設問 9 10 11

平均 4.5 4.0 4.5

5

履修者数

分類 I II

回答者数 2

4.7 4.3

設問 9 10 11

平均 5.0 4.0 4.0

10

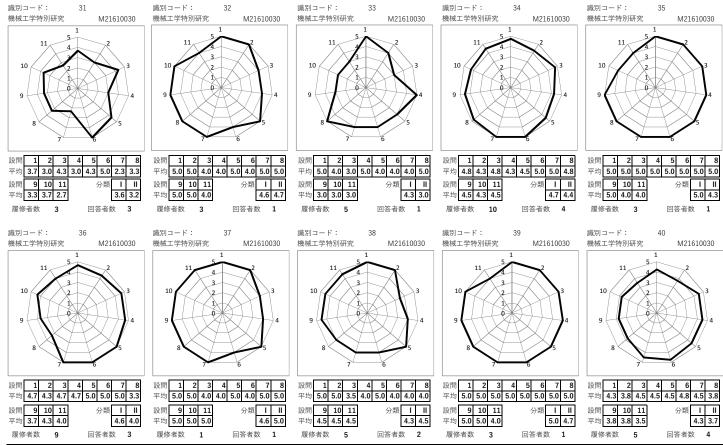
履修者数

I II

回答者数 1

## 科目別集計 (平均スコア)

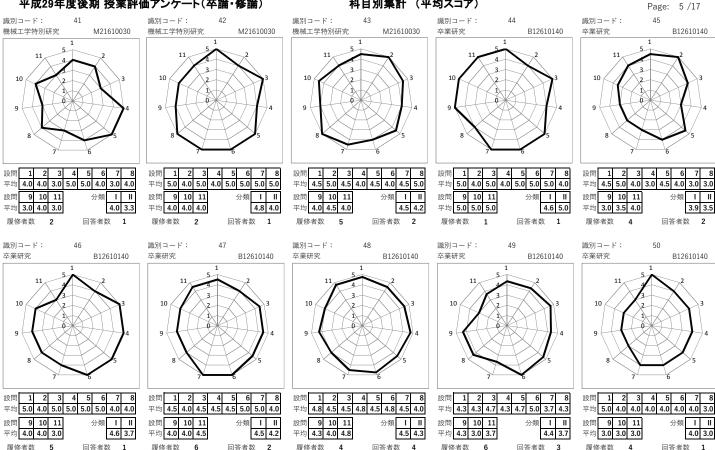
Page: 4 /17



(1) 研究の目的は理解できましたか (2) 研究内容について理解が得られましたか (3) 研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4) 研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5) 研究を行う上での安全に厚する指導は十分でしたか (6) 研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7) 研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8) 研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9) 自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10) 自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11) 自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

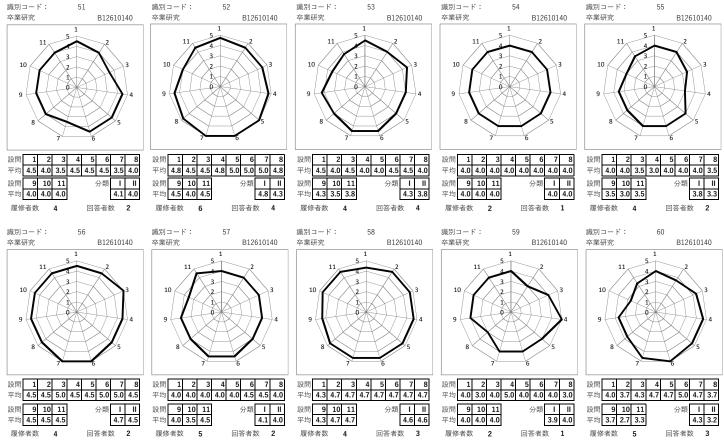
## 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

#### 科目別集計(平均スコア)



## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 6 /17



(1) 研究の目的は理解できましたか (2) 研究内容について理解が得られましたか (3) 研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4) 研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5) 研究を行う上での安全に厚する指導は十分でしたか (6) 研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7) 研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8) 研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9) 自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10) 自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11) 自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

## 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

#### 科目別集計(平均スコア)

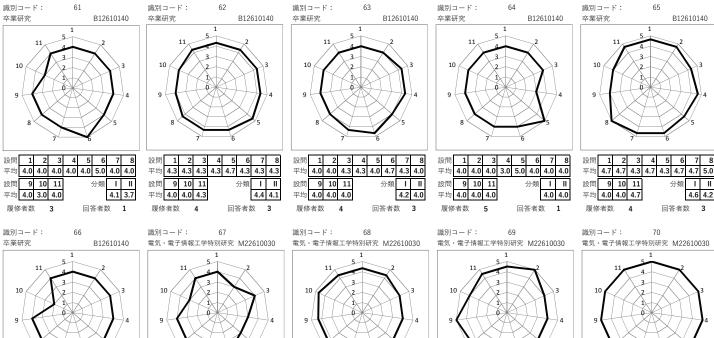
B12610140 卒業研究

Page: 7 /17

3

I II

回答者数 1



(1) 研究の目的は理解できましたか (2) 研究内容について理解が得られましたか (3) 研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4) 研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5) 研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (6) 研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7) 研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8) 研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9) 自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10) 自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11) 自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

設問 1 2 3 4 5 6 7 8 平均 4.3 4.3 4.0 4.0 4.0 4.7 4.3 4.3

分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数

4.3 4.4

3

設問

履修者数

9 10 11

4

平均 4.3 4.7 4.3

設問 1 2 3 4 5 6 7 8 平均 4.5 5.0 4.0 4.0 4.0 4.5 4.5 4.5

9 10 11

5

平均 5.0 4.0 4.5

設問 1 2 3 4 5

設問 9 10 11

平均 5.0 5.0 5.0

履修者数

分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数 2

4.4 4.5

平均 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0 5.0

設問 1 2 3 4 5 6 7 8 平均 4.0 3.0 4.0 3.0 3.0 4.0 4.0 4.0

分類 ┃ Ⅱ

回答者数 1

3.6 3.7

設問

履修者数

設問 9 10 11

平均 4.0 3.0 4.0

1

履修者数

1 2 3 4

3

設問 9 10 11

平均 4.0 2.0 4.0

履修者数

平均 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0 4.0

設問

5 6

回答者数

7 8

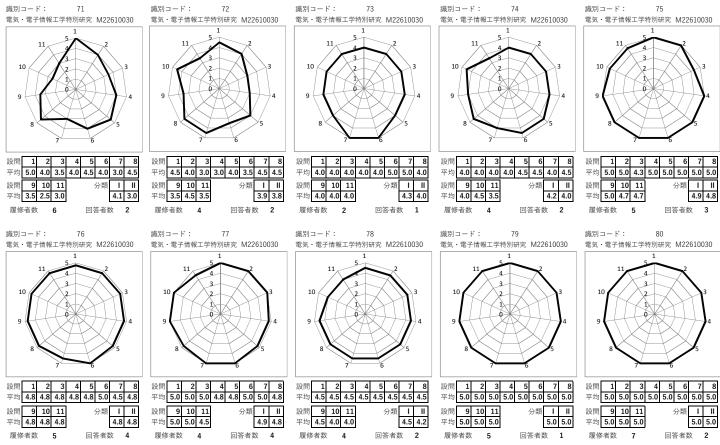
分類 Ⅰ Ⅱ

4.0 3.3

1

## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 8 /17

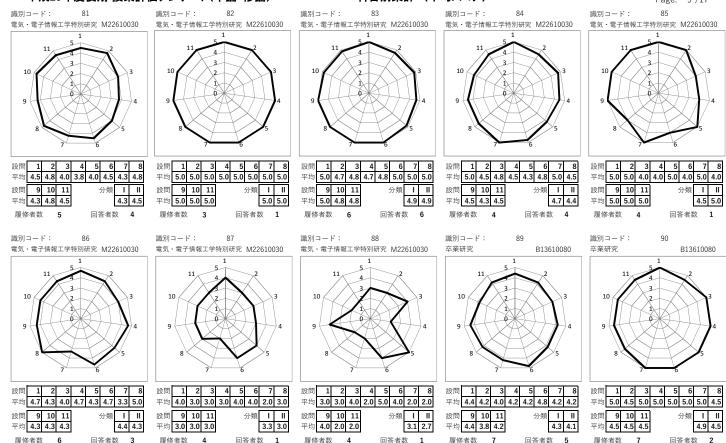


(1)研究の目的は理解できましたか (2)研究内容について理解が得られましたか (3)研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4)研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5)研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (6)研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7)研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8)研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9)自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10)自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11)自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

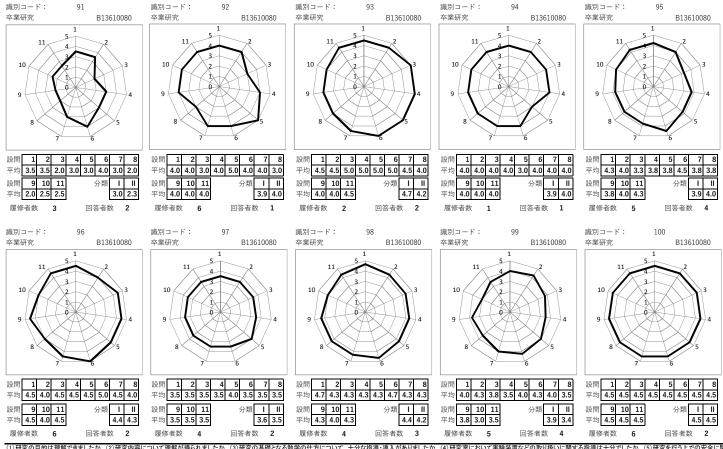
#### 科目別集計 (平均スコア)

Page: 9 /17 85



## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 10 /17

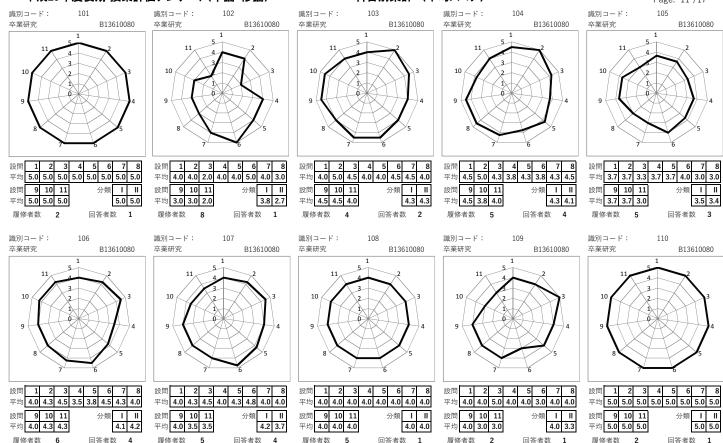


(1) 研究の目的は理解できましたか (2) 研究内容について理解が得られましたか (3) 研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4) 研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5) 研究を行う上での安全に厚する指導は十分でしたか (6) 研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7) 研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8) 研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9) 自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10) 自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11) 自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

## 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

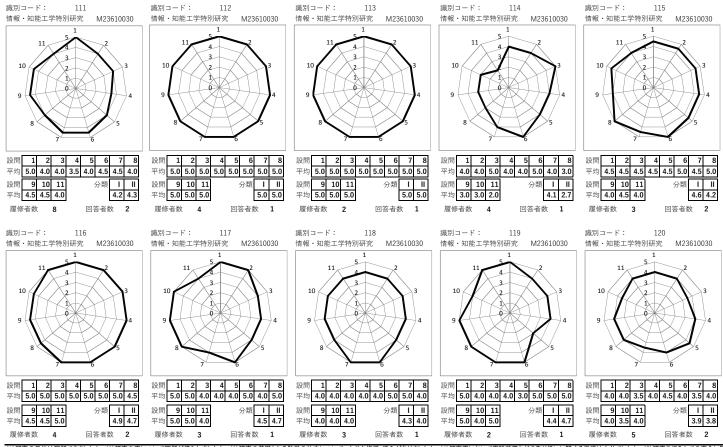
## 科目別集計(平均スコア)

Page: 11 /17



## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 12 /17



(1)研究の目的は理解できましたか (2)研究内容について理解が得られましたか (3)研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4)研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5)研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (6)研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7)研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8)研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9)自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10)自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11)自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

## 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

履修者数

2

回答者数 1

回答者数

2

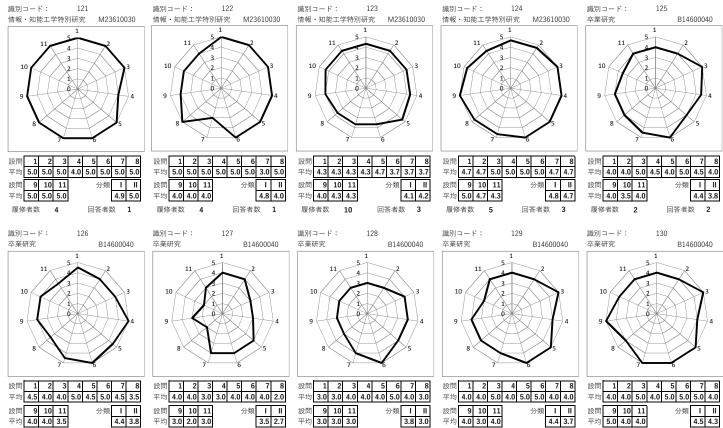
履修者数

#### 科目別集計 (平均スコア)

Page: 13 /17 識別コード: 125 B14600040 卒業研究 設問 3 4 5 5.0 4.5 4.0 5.0 4.5 4.0 9 10 11 分類 ┃ ┃ 設問 平均 4.0 3.5 4.0 4.4 3.8 履修者数 回答者数 2 識別コード: 130 卒業研究 B14600040 設問 1 2 3 4 平均 4.0 4.0 5.0 4.0 5.0 5.0 5.0 4.0

> 回答者数 1

履修者数



回答者数 1

2

履修者数

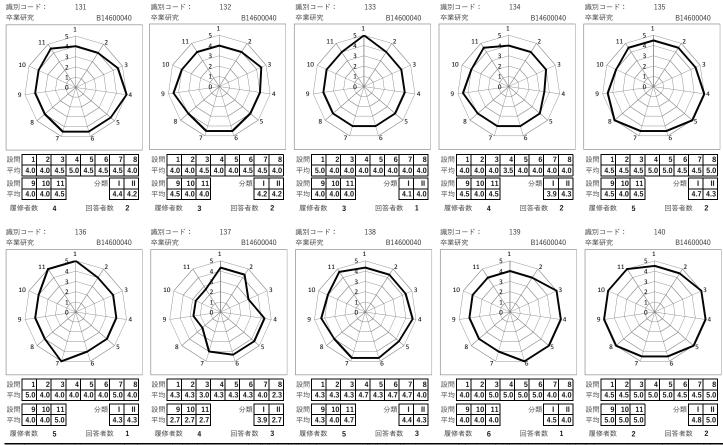
4

回答者数 1

履修者数

## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 14 /17

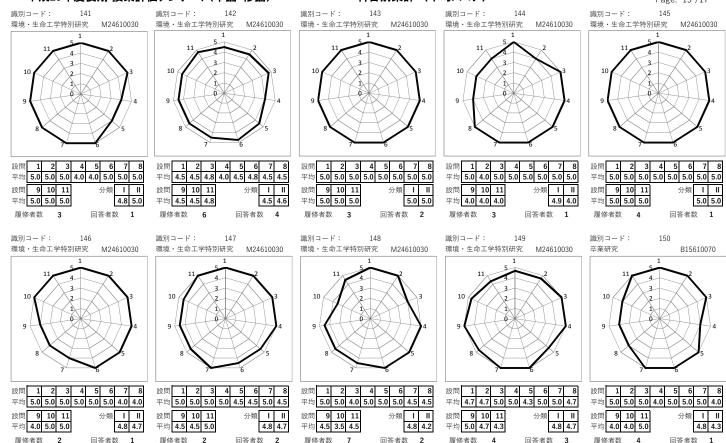


(1)研究の目的は理解できましたか (2)研究内容について理解が得られましたか (3)研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4)研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5)研究を行う上での安全に関する指導は十分でしたか (6)研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7)研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8)研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9)自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10)自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11)自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

## 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

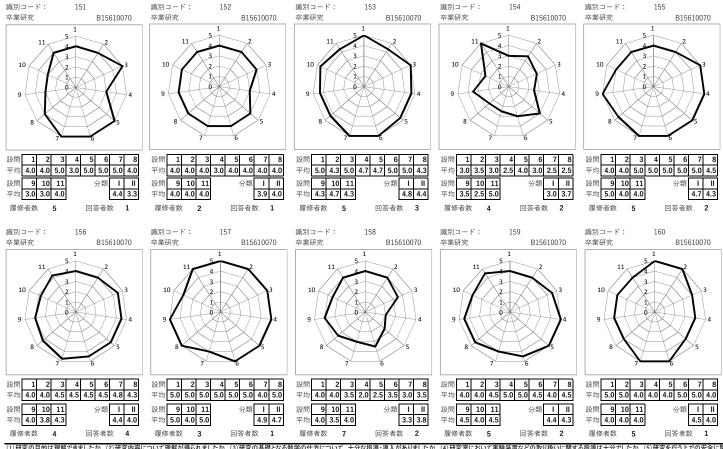
#### 科目別集計 (平均スコア)

Page: 15 /17



## 科目別集計 (平均スコア)

Page: 16 /17



(1) 研究の目的は理解できましたか (2) 研究内容について理解が得られましたか (3) 研究の基礎となる勉学の仕方について、十分な指導・導入がありましたか (4) 研究室において実験装置などの取り扱いに関する指導は十分でしたか (5) 研究を行う上での安全に厚する指導は十分でしたか (6) 研究成果について、指導教員と議論する機会が提供されましたか (7) 研究テーマは意義の高いものであったと思いますか(新規性、独創性、有用性、理論的等の観点から) (8) 研究を通じてその分野における高度な知識や技術の習得ができましたか (9) 自己の技術者・研究者としての能力が培われましたか (10) 自分の創意工夫、発想、考え方などを反映できましたか (11) 自分自身は自発的・熱心に研究に取り組みましたか

#### 平成29年度後期 授業評価アンケート(卒論・修論)

設問 9 10 11

平均 3.5 3.0 3.5

2

履修者数

分類 Ⅰ Ⅱ

回答者数 2

4.3 3.3

設問 9 10 11

平均 5.0 5.0 5.0 履修者数

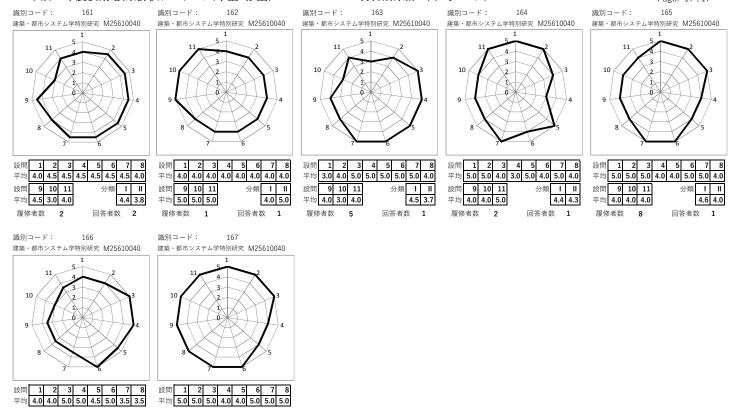
7

分類 I II

回答者数 1

#### 科目別集計(平均スコア)

Page: 17 /17



## 2-2 授業アンケート学生側自由意見・集計結果

平成29年度授業アンケートの自由記載欄の意見をそのまま抜き出し集計した。

## 全意見数 1617件

	区 分	意見数	割合
1.	教員について	480	29.7%
2.	授業内容について	465	28.8%
3.	課題・演習について	124	7.7%
4.	板書・スライドについて	68	4.2%
	テストについて	65	4.0%
6.	バイリンガル授業について	61	3.8%
7.	教科書・資料について	55	3.4%
8.	<b>4</b> · .	299	18.5%
	計	1617	100.0%

## 1. 教員について

意見数		
183		
64		
57		
53		
25		
24		
20		
15		
13		
10	その他:	
16	進行が遅すぎる	
480	進め方の効率が悪い	等
	183 64 57 53 25 24 20 15 13	183 64 57 53 25 24 20

## 2. 授業内容について

区 分	意見数
良かった	303
難解だった	73
不満(理由の記載なし)	29
内容が多い・範囲が広い	24
簡単すぎる	10
授業の必要性を感じない	10
高専でやった内容	9
内容がシラバスと違う	5
その他	2
計	465

その他: 普通の授業だった 等

## 3. 課題・演習について

区 分	意見数	
良かった	29	
量が多すぎる	27	
難しい	21	
解答・解説が欲しい	17	
量が少ない	17	
提出期限が厳しい	6	
その他	7	その他:
計	124	テーマに疑問がある 等

## 4. 板書・スライドについて

区分	意見数		
見づらい(字が小さい・読みにくい等)	33		
内容が解りにくい	12		
内容が分かりやすい	9	その他:	
進行が早い	6	見やすい	
その他	8	量が多い	
計	68	板書して欲しい	等

## 5. テストについて

意見数
18
10
10
9 その他:
8 採点・評価方法についての不満
10 テストを返却して欲しい・解説が欲しい
65 設問が簡単過ぎる 等

## 6. バイリンガル授業について

<u>じ. バーブンガル技术について</u>		
区分	意見数	
説明が理解できない	15	
日本語の資料も欲しい	15	
バイリンガルで良かった	7	
教科書が英語で理解できない	5	
英語の比重が多すぎる	5	その他:
バイリンガルの必要性を感じない	5	テストが英語のみだった
その他	9	英語の比重を増やして欲しい
計	61	英語と日本語の関連付けをして欲しい 等

# 7. 教科書・資料について

区分	意見数	
内容が分かりにくい	11	
資料をアップロードして欲しい	11	
スライドを資料として配付して欲しい	9	
分かりやすい・良い	9	その他:
その他	15	資料が見にくい
計	55	授業と教科書の内容の不一致 等

# 8. その他

6. ての他		
区 分	意見数	
教員への謝辞	79	
授業に対する提案	12	
先生ごとに指導内容に差がある	12	
環境(空調が悪い・設備古い等)	10	
成績の付け方について	10	
履修システムへの不満	10	
教室が狭い・人数が多すぎる	6	その他:
自己反省	5	TAについて(良かった・不満)
その他	155	学生が騒がしい
計	299	1限目なのが不満 等

### 2-3 授業アンケートに対する教員側自己評価、意見、感想等

### 【機械工学系】

### (自己評価)

・レポート評価の60%で見ても、学生は内容の理解をしていなかった. Google Formsからの質問を評価の40%にしたものの、好評である面と学生と教員の両方に負荷が大きかった.

### (感想)

・全体的に次年度以降に、教える内容を半分に減らすなど、授業の簡易化が必要である。

MITやUC Berkeleyで教えられていた大学院講義の内容の速度を1.5倍遅くして、機械電気等価回路の内容を主にして講義を実施した。それでも授業アンケートを見ても、本格的な実務レベルの内容を教えるのは学生にとってハードであった。

機械系の学生には、電気回路の説明が多く、特に負担が大きかったようだ、電気回路の部分は、覚えていない学生が多く、再度教える必要がある.

MEMSでは機械と電気の両方の習得が求められる。今回の内容では1コマに対し、理解には10時間程度の復習が必要である。10時間も必要だと、分量が多すぎる。

- ・機械系学生にとって馴染みの薄い数学的な内容ですが、比較的良好な評価結果と考えます。
- ・今回, 教材のバイリンガル化を一段進めて授業を行ったが, 特に大きな問題もなく実施できた. 回答数35の授業評価アンケートでの総合評価も前年度より0.1ポイント向上したので, 次年度以降もこのスタイルで進めてよいと判断する.
- 数学的に幾分高度な内容ですが、比較的良好な評価結果と考えます。
- ・例年と同程度の評価結果ですが、難易度を下げるのも難しいため、適当と考えます。
- ・例年通りの評価である.全体の回数が少ないので,演習プリントを多くすると講義時間がとれず,悩ましいところである.
- ・シラバスに書いた範囲については概ね教えることができた. 中間試験の結果を見る限りは多くの学生が授業を理解していると考えられる.
- ・授業の出席率も良く、製図も多くの学生が正しく作成できており、適切に講義できたと考えられる。

### 【電気・電子情報工学系】

### (自己評価)

・あえてチャレンジ的にPBL、AL的な講義を導入してみているが、自分で問題を解こうとしない(回答してくれるのを待っている)学生には、時期尚早かもしれない。演習の回答例も配布し、試験の内容もレポート課題や例題の問題と類似な問題にも関わらず、少し問題の設定を変えた程度で解けないことが残念でならない。

### (意見)

・講義内容を大凡理解してもらえたアンケート結果である。講義内容はそれほど簡単な内容ではないので、アンケート結果は電磁気学関連の講義数が多く、時間十分にかけている2系の特徴かも知れない。

### (感想)

- ・従来型の講義とは変えて、事前予習を必須とした上での解説と、演習問題をグループで解いて学習するAL形式の 講義であるが、予習を殆どしてこないことに加えて、自発的に講義に参加しない学生が目立っていたことが、評価が 2分した原因と思われる。成績不良者には、この後履修する関連科目への影響を考慮して、夏期休業中に復習を兼 ねたレポート課題を課し、レポート提出を条件に追試を行うことをシラバスと講義中にも説明したが、受講者は2名 のみに留まっており、学生に対する学習意欲向上の仕掛けが不足していると考える。
- ・3年前期に私が担当する「確率統計」に相当する科目を受講済みという前提で講義を構成しているものの、実際には他系科目は必ずしも同一内容ではないという難しい状況がある。にも関わらず、学生の自己評価・試験による客観的評価ともに思ったよりも良好であった。学生にとって勉強しなければならないことが多いため、グループワークの評判はすこぶる悪いようであるが、修士学生にとって必要な教育内容であるため、グループの作り方についての工夫はするものの、今後も継続して実施していく予定である。
- ・3年前期に私が担当する「確率統計」を受講済みという前提で講義を構成しているものの、本年度は全員が受講していないという難しい状況があった。にも関わらず、学生の自己評価・試験による客観的評価ともに思ったよりも良好であった。学生にとって勉強しなければならないことが多いため、グループワークの評判はすこぶる悪いようであるが、修士学生にとって必要な教育内容であるため、グループの作り方についての工夫はするものの、今後も継続して実施していく予定である。
- ・学生から全般的に良好な評価が得られており、レポート等による客観的評価とも合致している。こちらの想定通りの 演習を実施できたものと判断する。なお、課題提出後に模範解答を公開してほしいとの意見については、来年度以 降から対応していきたい。

- ・理解度に関する学生の自己評価と試験等による理解度の客観評価とが乖離している。学生の自己評価が低くなった原因として、確率に関する基本的な計算技術の習得という「遅い球」を打てるようになることを目的として、講義では高度な定理の証明をするという「剛速球」を投げた。結果として、「遅い球」は打てるようになったが、「剛速球」はやはり打てるようにならなかったため、低い自己評価になったのだと考える。以上から、想定通りの講義を実施できたものと判断する。なお、学生の自己評価を必要以上に下げる必要はないので、来年度は講義の冒頭に何を持って分かったと言って良いのかを説明したいと思う。
- ・ 電界と磁界を合わせた電磁界(波)についての講義であり、既に学んだ電磁気学の集大成的な科目である。その ため、講義の内容を基礎に重点を置いて、バイリンガル授業を行い、講義内容を大凡理解してもらえたように思う。 今後、学生の理解を深めるために図等を多用した考え方の説明を心がける。
- ・講義後半の演習時間が減らないよう、また板書の流れが途切れないよう講義ノートの改善を行った。また、講義内容をサポートする参考書の説明を複数回紹介するように心がけた。試験の平均点から全体的にしっかり理解できていることが確認できた。次年度以降も受講学生に合わせて上記の改善を進めながら講義を実施する。
- ・授業は、主要な解析方法や理論をできる限り端的かつ短い表現で理解できるように授業ノートを作成・配布し、ノートを書く時間を設けた。また、授業後半に例題を解かせ、学習した内容でどのようなことが分かるか説明して学習内容の意味とリンクさせることを心がけた。試験の平均点から全体的にしっかり理解できていることが確認できたので、効果的に進められていると思う。

### 【情報·知能工学系】

### (自己評価)

- ・過去に例がないほどの高い評価で、少し気味が悪い、
- ・中々厳しい評価を受けたように思う.
- ・プログラムがあまり得意でない学生向けのコースだったので、こんなもんかなあ、と感じた。
- ・後期の開講科目であることが多少は影響しているが、受講者数が年々減少気味なので、何らかの対策を考えたい.
- ・昨年度と比較すると、満足度が下がってしまった様である。特に、課題の採点基準に対する不透明さに不満が見られた点には、改善の必要がある。教員の説明に対する不満も、この点に起因すると考えられる。
- ・履修者は日本人だけにもかかわらず、教科書は分厚い英語のものなので、その部分でどうしても、予習・復習は困 難な学生が多いのだろうと感じた。
- ・理解度がより向上するような工夫ができればと思う。一部の学生には試験が簡単すぎたかもしれないので、問題を工夫する必要があるかもしれない。

### (意見)

・課題の採点基準を, 事前に明確に伝える様にする. 課題の設定方法に, もう少し改良を加える. 同じクラスを使い回す方法は効率的であるが, 飽きも生じさせる可能性がある.

### (感想)

- ・概ね満足な結果が得られているが、1名だけ不満を表明している学生がいた。この様な学生を早期に発見し、マンツーマンでケアをする方法に関して検討していきたい。課題の分量も適当であったと判断できる。
- ・特に何かを変えた訳ではないが、過去に例がないほどの高い評価を受けており、成績も非常に良かったので、何故 か理解度が高かったのであろう。
- 理解度の評価が低いのが特に気になるが、理解度を上げる方策も簡単には思いつかない。
- ・(a)(b)両クラスで全く同じように教えているが, こちらのクラスの方が明らかに評価が低い(といっても, 例年並み). 成績は両クラスであまり差はない(こちらの方がやや低い)が, 一つ気づいたのは, (a)クラスでは履修者数44 に対し 31名がアンケートに回答しているのに対し, こちらではそれが33/55である.
- ・理解度に関して「半分程度理解」が多かったので、より丁寧な説明を心がけて、テキストの内容も見直したい。
- ・資料は十分に準備したが、学生が予想以上にプログラミング能力がなくて、ちょっと難しかったかもしれないと自己評価している。
- ・3/4 以上の受講者から「大変良かった」または「良かった」の評価を受けたので、学生の満足度は高かったと評価できる
- ・概ね良好であるが、改善を要する点も発見された。
- だいたい予想通りだった。
- ・全ての学生のアンケート回答において理解度は半分程度以上であったため、概ね目標は達成できたと言える。中間、期末試験の実施は分量的に適当であったと考えられる。
- 1名の学生なので、こんなもんでしょう。

### 【環境·生命工学系】

(自己評価)

- ・1-2名、音読を嫌がる傾向があるが続けて行きたい。
- ・高等教育に適していない学生が増えている気がする。教室に時間通りに来て、座って入れば単位がもらえると思い込んでいる学生が増加している。知識をその場で理解しようとしていない学生が多い。 バイリンガル講義は無駄が多い。英語力の低い学生が増えている中で、英語を混ぜると理解度の低下が進むだけ。

#### (意見)

- ・特に意見はなかった。アンケート評価の各項目は4.2-4.8であり授業方法、テスト回数、音読重視について概ね良好な同意を得ていると思われる。
- ・学生からの評価の欄に「学生の成績」をリンクしておいていただきたい。評価の高い学生は「良い授業評価」をしているだろうし、評価の低い学生は「よくない授業評価」としているはずなので。今回の授業では点数の低い学生数名に「不可」を出した。その数と「低評価」とが繋がっているはずです。低い授業評価を出した学生には「教科書を購入しない」学生が含まれているはずです。授業は教科書の保有を前提とした内容で進めているので、教科書を持たない学生にはウケが悪いはずです。このあたりをきちんと反映させてください。

### (感想)

- ・学生自身による音読、和訳、技術科学英単語の確認テストを重視し、複数回実施した。このことにより技術科学英語への理解が著しく増したと感じた。
- ・アンケート結果から見て、十分な評価と考える。初めて担当したために前任者の内容を踏襲したが、今後も内容をアップデートするなどの改善を進めたい。
- ・初めて科目担当を引き継いだため、初回のガイダンスについては今後の改善点(欠席の扱いなどの連絡徹底など) はあったが、例年通りの内容で十分講義ができたと思います。
- ・全体的にまずまずの評価と考えている。高専で化学や生物を専門としてこなかった学生もいるためか、内容の理解 度についてまだ向上の余地がある。
- ・理解度の項目が3.6であるが、他は4以上であり、問題無しと考えています。
- ・周辺知識と事例を踏まえて紹介しているので、授業内容としては良いと思います。

### 【建築・都市システム学系】

### (自己評価)

- ・一部の学生は、設計チームをリードし、積極的に提案を行ってくれ、当初のもくろみの一端は実現できたと考えている。
- ・教員の整備が前提であるが、学内の教員によるインターンシップが可能になると、学生の不在期間の問題が解消されるのではないだろうか。
- ・不規則な講義時間であったが、出席率は良く、最終試験も優れた解答がみられ、熱心に取り組んでくれた学生に感謝している。
- ・例年通り、U字型のつくえ配置としたが、この人数に対してはより効果的であった。発話を促進していたように思う。

### (意見)

- ・修士の設計演習ということで、自発性に期待をし、設計事務所的に学生の提案に対してエスキス等でデザインの対話を通して設計をまとめていくすべを学んでもらうことを期待したが、自発的に取り組むものは一握りで、指示を出さないと進まない学生が半数近くいた。
- ・インターンについても、実務訓練同様の訪問制度が整備されることが望ましい。
- ・ほとんどリハビリもなく授業を行ったことについては、担当医は驚いていたが、決してその言葉に甘えることなく、準備を進めたい。
- ・例年よりも人数が倍であったため、学生に対するフィードバックがやや疎かになっていた懸念がある
- ・比較のため、過去数年分のアンケート集計結果も併せて載せてほしい(全体の集計結果から科目を検索して参照するのに手間がかかるため).

### (感想)

- ・疾病のため当初目論んでいた授業内容が,準備の点、内容の点ともに実行できなかったっため、低評価の授業と なってしまったと考えられる。
- ・アンケート結果はないが、教員のこれまでの経験で培ってきたネットワークにより多彩かつ先進的なインターン先を紹介しており、地方大学のハンディ克服の一助となっている。
- ・疾病により変則的な授業となってしまったことが、低評価の項目の原因と考えられる。次年度は万全な状態で臨み たい。
- 総合的にはまずまずの評価と思われる。

- ・Q3「この授業全体の理解の程度に関して」について、「十分理解した」と「ほぼ理解した」という回答が7割程度であるため、全体の理解度としては十分高いとはいえないと考えている。また、「半分程度理解」が2割いることを踏まえ、TAを活用するなどにより、個々の学生の理解度を高めるよう心掛ける。
- ・授業回毎の内容について,構成を見直したこともあり,理解の程度が比較的高かった.演習問題の解説の工夫な ど,引き続き改善を図る予定である.
- ・担当初年度であったが、理解度等については比較的高い評価であった。予習復習に関する指導や、理解度をより 向上するための授業内容の見直しを行う予定である。

### 【総合教育院】

### (自己評価)

- ・4年生向けクラスは基礎からのリカラント教育になりがちだが、それでも満足できる講義を今後も継続していきたい。
- ・オンラインクラスは初年度実施なので、今後も改善点を見つけていきたい。
- ・つまらないという意見と、自分のレベルに合った授業という真逆のコメントが示すように、44人の学生を90分1コマでリーディングとリスニング能力向上にもっていくのはかなりの工夫が必要であった。この点を次年度にも参考にしたい。
- 学生の満足度は良好だと考えるので、今後もこの方向で続けていきたい。
- ・基礎英語といっても文法だけでもなく、英語に幅広く興味を持ってもらうため、文学作品から基礎文法まで広く教材を取り入れて、今後も刺激的なクラス展開としたい。
- ・今後も同様に進めていきたい。
- 宿題をもう少し増やしても良かったかと考える。
- ・受講生の授業態度も真面目で適宜質問もあり、良い印象を持っていたが、自由記述から受講生達の満足感が伝わり、達成感を覚えた。
- ・12月にJLPTが終わると、院生の聴講生が来なくなり、授業は比較的スムーズに進んだ。聴講生は歓迎するが、せめてクオーターの出席は求めたい。
- ・一般教養の科目ではあるが、人体を生理学的に理解することはデバイスの開発など工学分野でも役に立つことなので、その学問の意義や重要性を学生にもっと理解してもらえるような講義にしていく必要があると感じた。
- 自由記入欄にもコメントがほしかった。
- ・受講者3名のうち1名しか回答しておらず、自由記述もないのは残念だ。
- ・人数が多い方が、コミュニケーションが取りやすく、活発なクラス活動になるが、院生やGAC既N1取得者の聴講希望者もおり、学習者レベルに差が大きく、N1クラスとしてはやや大変。
- ・前期からの引き続きでの担当であるため、学習者レベルもつかめており、非常にやりやすかった。
- ・前期に比べて受講生が少なかったので、学生のプレゼンテーションでは、学生間の議論に時間を十分に取ることができた。学生のプレゼンテーションスキルを上げるために役立ったと思う。
- ・大きな怪我がなく、安全に講義が実施できた。身体を動かすことで、ストレス発散の場にもなったのではないかと思う。

### (意見)

- ・学生とのコンタクトはメールが主となるが、メールを見ていない学生がいることもわかったので、今後は教務を通して の対応策を検討するものとする。
- ・リーディングとリスニングのクラス内分量は再考してもよいかと考える。但し、これもクラスレベルと人数によるので、 次年度も全く同じ、もしくは大幅に変更というものではなく、人数とレベルに応じて検討していきたい。
- ・学生間のレベルばらつきが大きい中でもクラス運営について、再考の余地があるかと思う。
- ・面白い、衝撃、知らない単語に出会えたというのは、学生の好奇心を刺激できた結果と受け止めている。
- ・テーマを絞り深堀することで理解度をあげる必要がある。
- ・映画の会話のロールプレーは内容と学生の嗜好とのマッチングに差があることを認識する必要があることがわかった。
- ・授業内容が難しいと感じる学生がいた点、来年度はテーマ数を絞って深堀することで対応したい。
- ・同じ内容の別授業より評価が高いことが興味深い。内容と学生とのマッチングを考慮することが大切で、かつ、それ は授業内でシラバスにとらわれることなく、随時変更を加えることの重要性を示唆している。
- ・文の分析とモデル文の暗記等、課題が多いことをよしとしない傾向があることを承知した。
- ・留学生と日本人学生との英語運用能力差を考慮したグルーピングが必要であった。
- ・オンラインクラスなので、教員の説明や宿題という項目は適切ではない。
- ・実際にはあまり面白みのない文法ばかりで学生の関心を引き出すには、いろいろ工夫をしたが、今後もそれを継続 したい。

### (感想)

- ・4年生前期の講義のため、出席率や予習・復習の時間がなかなか取れない中での実施だった結果が分類Iの結果と考える。しかし、学生の満足度は非常に高かったため、講義内容にはしっかり納得してもらえたものと考える。
- オンラインクラスのため、対面機会が少なくメールでのやり取りに終始した。
- ・リーディングとリスニングというパッシブアクションの英語クラスで、しかも44人と非常に人数の多いクラスだったので、学生の評価に幅が出たのは当然と考える。
- ・概ね良好な結果だと考えるが、レベルが低いと感じた学生がいることも真摯に受け止めたい。
- ・1年生の一番下のレベルクラスに対する追加教育のため、とにかく英語に興味を持ってもらうことに主眼を置いたのは成功だったと考える。
- 概ね良好な結果だと考える。学生からの自由記述も納得のいくものであった。
- ・学生の満足度はそれなりのものと考えるが、予習・復習にかける時間については不足が見られる。リスニング・スピーキングと「その場」での実力発揮が大きく影響するクラスでもあるため、今後は何とか予習・復習にもつなげるように指導していきたい。
- ・概ね良好。
- 概ね良好である。
- ・先取り科目としての履修生だったので、それなりに前向きに取り組んでくれたものと思う。学生の評価は概ね良好な 結果だと考える。
- ・大学院生のため、非常に前向きに取り組んでくれたと思う。学生の評価も概ね良好な結果だと考える。
- ・昨年度から開講した科目である。昨年度は1名の受講者で、非常に優秀な学生であったこともあり、授業は大変順調に進行し、成績も良好であった。今年度の受講者は13名で国籍も多様であったため、どのように実施できるか大いに不安であったが、アンケート結果は大変良好であった。
- ・システマティックに行えた。
- ・講義では「わかりやすく」を意識して行った。その結果が、学生の理解度につながったのではないか。
- ・今年度初めて実施するクラス形態(学部3年次 GAC1期生と、クラス分けした一般コースの合同クラス)で、教科書は昨年度と同様ではあったものの進行を大きく変更したため、受講者の評価が心配であったが、アンケート結果は良好であった。
- ・定期試験の結果およびアンケート結果を見ると、授業の目標は達成できたと思う。
- ・システマティックに行えた。
- ・予定進度通りに進んだ。
- ・一流選手の身体能力について、生理学・生化学的に考えるという講義内容が受講生の興味を引き、理解度の充実につながったと考えられる。
- ・講義では、学生同士がコミュニュケーションを取りやすいように工夫した。また、学生が自ら考えて動くように指導した。運動が得意な学生と不得意な学生がいるが、互いに助け合って、楽しい講義が展開できた。
- ・講義では学生同士がコミュニュケーションを取りやすいように工夫した。また、学生が自ら考えて動くように指導した。運動が得意な学生と不得意な学生がいるが、互いに協力し合うことで、楽しい講義が展開できた。
- ・学生のモチベーションを上げるため、また期限厳守のためのメール送信や掲示は積極的に行った。しかし、この評価もオンラインクラスの限界だと思う。
- ・文法クラスということで、好き嫌いや得意不得意が大きく出たと思う。
- 概ね良好と考える。

### 【エレクトロニクス先端融合研究所】

(感想)

・今年度の学生は、昨年度などと比べてレベルが高くなかったにもかかわらず、例年通りのペースで演習を行ってしまったのは良くなかったと思う。今後は、もう少し演習の特性を活かして、インタラクティブ性を増した講義をしようと思う。

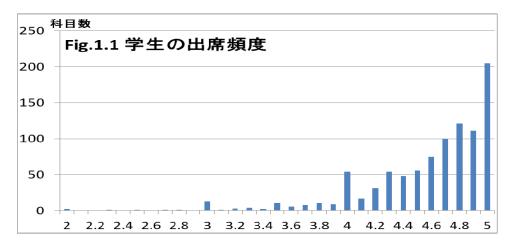
# 3. 平成29年度授業評価アンケートの分析について

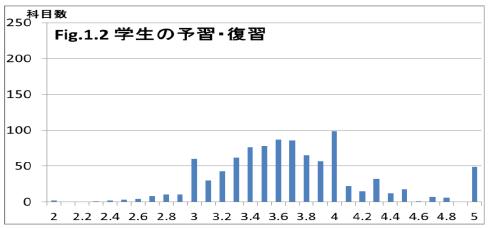
### 3-1. 授業アンケートの分布傾向について

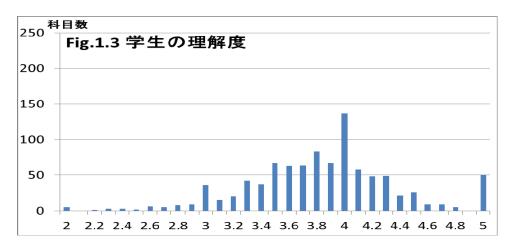
学生は、授業アンケートを通して、それぞれの授業に対する評価を行っている。その内容は、(1)授業への出席頻度、(2)授業に関する予習復習、(3)授業全体の理解度、(4)授業の内容、(5)教員の説明、(6)宿題・テスト等の分量、(7)授業に対する総合評価、の7つの項目である。

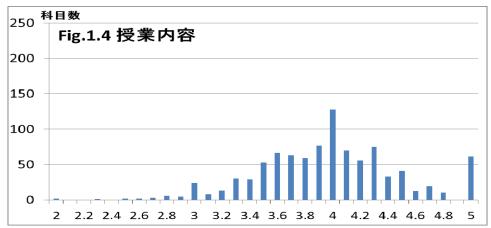
各教員は、自分が担当する授業科目については学生の評価を確認することはできても、科目全体の中での担当科目の位置づけはわかりにくい。そこで、平成29年度の調査対象科目について、学生の評価分布傾向(ヒストグラム)を調べた。それぞれのグラフの縦軸は頻度(科目数)、横軸は各科目への評価スコアを示している。

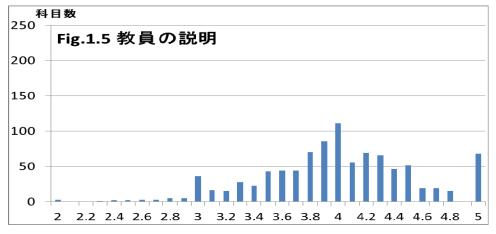
Fig. 1.1-Fig. 1.7 の各ヒストグラムを見てみると,本学の講義科目に対する学生の自己評価および授業評価の最近の傾向を知ることができる。

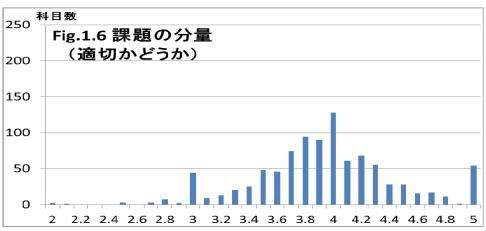












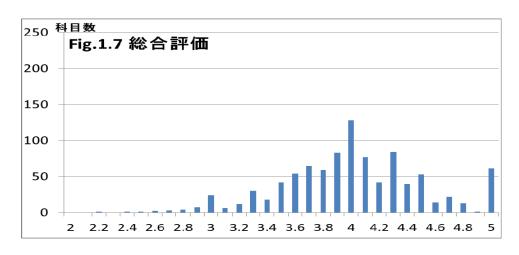
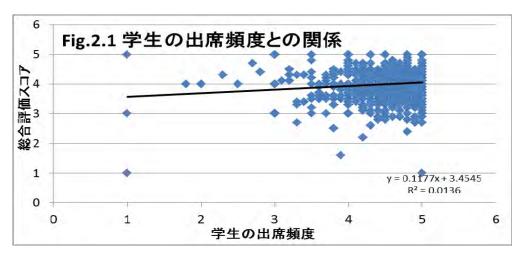


Fig. 1.1 の出席頻度に関しては、主に 4 から 5 に分布しており、全体的によく講義に出席しているといえる。Fig. 1.2 の予習・復習に関しては、3 から 4.5 の間に多く分布し、大半の学生がある程度は行っている。課題の分量に関しては、Fig. 1.6 が示すように、概ね適切との評価がなされている。Fig. 1.3、Fig. 1.4、Fig. 1.5 と、Fig. 1.7 の比較からは、学生の理解度・授業内容の評価・教員の説明の評価が、総合評価とおおむね対応していることが読み取れるが、これについては次の 3-3 で改めて述べる。これらのデータから、全体から見た各科目の評価の位置づけが確認できる。

### 3-2. 総合評価スコア(Q7)と他の評価項目との関連性について

次に示すのは、総合評価スコア(Q7)と他の質問項目の関連性を調べた結果である。



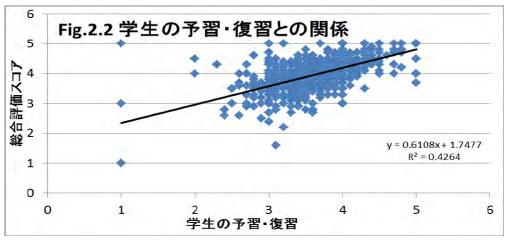
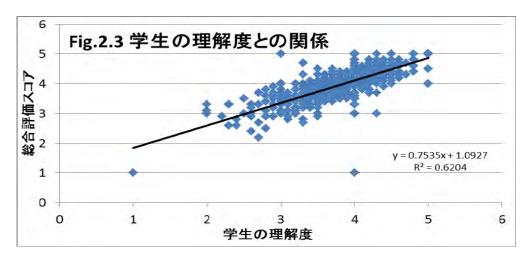
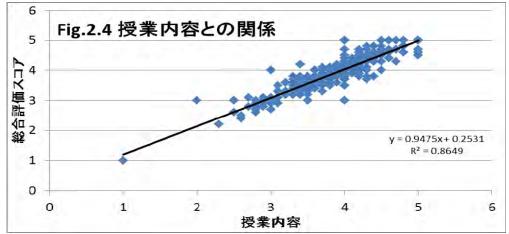


Fig. 2.1 からは、授業への出席頻度と総合評価との間に関連性はなさそうである。そもそもどの授業も出席率が非常に高いため、評価の高低との関連性は強くは出ないのであろう。また、Fig. 2.2 が示すように、総合評価の高い科目では、学生の予習・復習などもなされている。





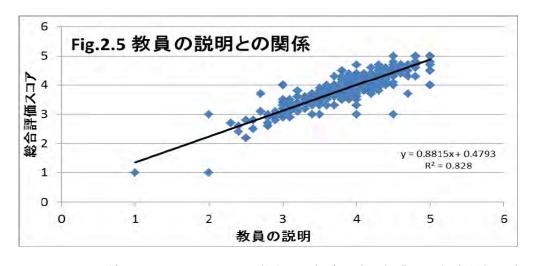


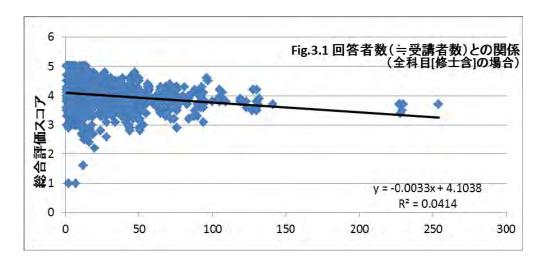
Fig. 2.3 から Fig. 2.5 の結果からわかることは、学生の理解度が高い授業ほど総合評価も高いということ、同様に、授業内容がよければ総合評価も高いということである。また特にいえることは、「授業内容」と「教員の説明」の両方が、顕著に「総合評価スコア」に反映されているということである。事実、総合評価の平均が「3 (普通)」に満たない科目に対するコメントには「内容が難しい」「教え方への不満」

### 3-3. 受講者数と総合評価スコア(Q7)との関連性について

クラスの受講者数と総合評価(Q7)スコアの関係はどうだろうか。一般には、受講者数が多いと学生と 教師との距離が遠くなり、講義への評価が低下すると考えられる。その一方で、受講者数の多い講義(特 に選択科目)は、一般に評判のよい講義とも考えられることから、二極化する可能性もある。

それに対し、受講者が少ないクラスでは、教員との距離が近くなり、一般的には評価が高くなるか、反対に講義への評判が芳しくないために、受講者が少なくなるというケースも想定できる。もちろん、必修科目と選択科目の相違もあるだろう。また、修士科目の場合は開講時期の影響もあると思われる。そのため、時期・種類別に分析を行うことも考えられる。

実際には、受講者数と総合評価(Q7)スコアの関係は次のようなものであった。



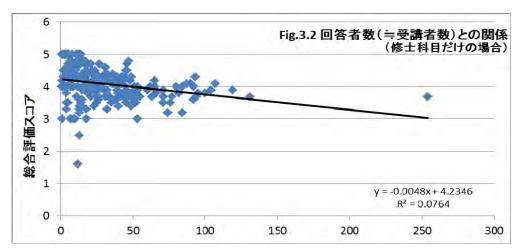


Fig. 3.1 と Fig. 3.2 からわかるように、全体の傾向としては、受講者数が多くなるにつれ、その科目に対する総合評価スコアは低下する傾向がある。受講者数の少ない科目の場合には、予想どおり総合評価スコアの高い科目から低い科目まで広く分布することがわかった。受講者数が少なく、かつ総合評価スコアの低い科目については、内容を吟味していくことで、問題の所在を分析することができる。

### 3-4. 学生からのコメントからみる「改善策」について

学生からの総合評価スコアの低い科目では、学生からどのように指摘されているのだろうか。その例をいくつか整理しておきたい。

総合評価スコア(Q7)の低い科目(平均が「3 普通」未満)に対するコメント一覧

《学生からのコメント》

- 教員の遅刻が多すぎる(9名)
- ・ 高圧的・すぐ切れる・学生を見下す(8名)
- 内容・課題・テストが、クラスレベルより高すぎる(8名)
- ・ 教え方に不満(補足説明不足・受け身で面白くない・関数が高専と違う・進行が速い等) (8名)
- 板書・スライドの字が小さい・分かりにくい(7名)
- ・ 説明不足(発表方法・専門用語等について) (6名)
- ・ 言動に矛盾がある・いい加減 (5名)
- 評価対象が多すぎる(テスト・プレゼン・レポート)(5名)
- ・ 具体的な事例紹介・演習をやってほしい(5名)
- 声が聞き取りにくい・話すペースが速い(5名)
- ・ 課題が多すぎる・提出期限に無理がある(5名)
- テスト・資料と、授業内容が不一致(4名)
- テスト・課題の返却や解答が欲しい(3名)
- 授業中の行動が非常識である(2名)
- ・ 言っていることが理解できない(理由の記載なし) (2名)
- ・ 授業に対する準備不足(2名)
- ・ 板書が英語のみだったので、日本語も併記して欲しい(バイリンガル授業)(2名)
- 役に立つ授業であった(2名)
- 毎回の時事情報が良かった(2名)
- その他(12名)

学生からの指摘について、今年度の特徴としては教員の言動や人間性に関するものが多かった。これらはごく一部の教員に向けられたものであり、さらに特定の教員の健康状態に起因すると思われるコメントもわずかながら存在することをまず補足しておく。早期に改善すべきと思われる内容の記述があった科目については、直ちに大学として状況確認を行ったものもある。

「板書やスライドの字が分かりにくい」「声が聞き取りにくい」といった指摘については、教員自らがすぐに改善できるにもかかわらず、毎年書かれており、なかなか改善されない。

なお、「2-3 授業アンケートに対する教員側自己評価、感想、意見等」に各教員のコメントを掲載した。授業改善の参考となれば幸いである。

# 4. 平成29年度卒業・修了時アンケートについて

# 4-1 卒業・修了時アンケート実施期間・回収率・アンケート内容

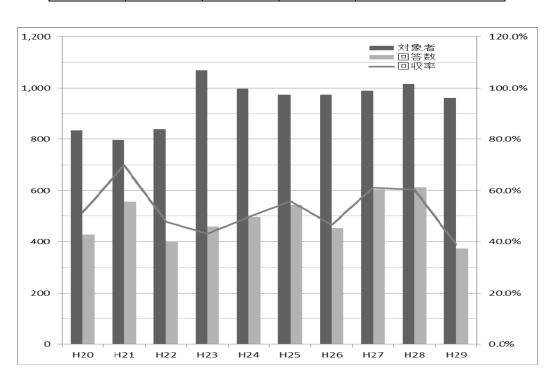
平成29年度より、紙ベースの回答から、教務情報システムを利用した Web アンケートとして実施することとした。

# <実施期間>

平成30年2月21日(水)~平成30年3月23日(金)

# <アンケート回収率>

年度	対象者	回答数	回収率	実施方法
H20	834	428	51. 3%	3/23卒業式で配布
H21	797	557	69.9%	3/23卒業式で配布
H22	840	402	47. 9%	3/22卒業式で配布
H23	1, 068	460	43. 1%	3/12研究室へ配布
H24	998	496	49. 7%	3/12研究室へ配布
H25	973	543	55, 8%	1/21研究室へ配布
H26	974	454	46.6%	1/23研究室へ配布
H27	989	605	61. 2%	2/18研究室へ配布
H28	1, 017	614	60. 4%	2/23研究室へ配布
H29	961	373	38. 8%	教務情報システムを利用したWebアンケートにより実施



# 卒業・修了時アンケート

実施組織:教育制度委員会

このアンケートは、教員のFD活動に関する要項(平成20年3月27日教育制度委員会決定)第2 (1) に基づき、組織的な教育改善(修学支援環境の見直し等)に資することを目的に実施する ものです。

匿名アンケートですので回答者が特定されることはありません。

無記名で感じたとおりに答えてください。

皆さんの学生生活の結果を、豊橋技術科学大学の今後の教育改善や修学支援の充実に反映させていただきたいと考えていま すので、ご協力をお願いします。

一番最初の (2)B3 (3)M1(4)D1 (5)研究生等 (1)B1本学入学年次

### ★大学全体について

- 1 この大学を全体的に評価してください
  - (5) 大変良かった (4) 良かった
- (3)まずまずだった (2)あまり良くなかった
- (1)悪かった

- 2 教員に関して評価してください
  - (5) 大変良かった (4) 良かった
- (3)まずまずだった
- (2) あまり良くなかった
- (1)悪かった

- 3 事務職員に関して評価してください
  - (5) 大変良かった (4) 良かった
- (3)まずまずだった
- (2)あまり良くなかった
- (1)悪かった

- 4 この大学の設備・環境に関して評価してください
  - (5) 大変良かった (4) 良かった
- (3)まずまずだった
- (2)あまり良くなかった
- (1)悪かった

- 5 この大学で自分の学びたいことが学べましたか
  - (5)大変学べた
- (4) 学べた
- (3)まずまず学べた (2)あまり学べなかった (1)学べなかった

### ★履修について

- 6 入学時に設定された学習・教育目標について卒業・修了までに達成できましたか
  - (5)十分達成できた
- (4)おおむね達成できた (3)達成できなかった項目もある
- (2) あまり達成できなかった (1) 達成できなかった
- 7 シラバス (授業紹介) を活用しましたか
  - (5) 大変活用した (4) 活用した (3) まずまず活用した (2) あまり活用しなかった (1) 活用しなかった

- ★オフィスアワーに関して (学生からの質問や相談に応じるために、教員が研究室にいる時間帯。シラバスHPに掲載中。)
  - 8 オフィスアワーがあることを知っていましたか
    - (2)知っていた (1)知らなかった
  - 9 オフィスアワーの利用頻度について
    - (5)週2回以上 (4)週に1回程度 (3)月に1回程度 (2)年に1回程度 (1)使ったことがない
- 10 オフィスアワーは有効だと思いますか
- (3)思う (2)思わない (1)わからない
- **★学習サポートルームについて** (修学上必要とされる基礎的教科について、大学院生が学部生の疑問等に手助けする制度。)
- 11 学習サポートルームがあることを知っていましたか
  - (2)知っていた (1)知らなかった
- 12 学習サポートルームの利用頻度について
  - (5) 週2回以上 (4) 週に1回程度 (3) 月に1回程度 (2) 年に1回程度 (1) 使ったことがない
- 13 学習サポートルームは有効だと思いますか
- (3)思う (2)思わない (1)わからない

### ★その他

14 大学全体について、また、オフィスアワー、学習サポートルームなど意見があれば記入してください



### 4-2 卒業・修了時アンケート集計結果(平成24-29年度)

この結果への対応については次年度、学内組織に依頼する。

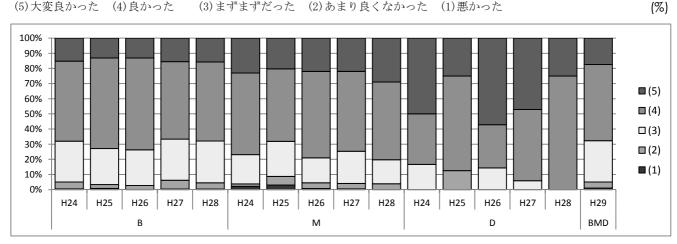
### ★大学全体について

- 1この大学を全体的に評価してください
  - (5) 大変良かった (4) 良かった (3)まずまずだった (2)あまり良くなかった (1)悪かった

(%) 100% 90% 80% 70% **(**5) 60% **(**4) 50% 40% □ (3) 30% **□**(2) 20% **(**1) 10% 0% H25 H26 H27 H28 H24 H25 H26 H27 H28 H24 H25 H26 H27 H24 H28 H29 М D BMD

2 教員に関して評価してください

(5) 大変良かった (4) 良かった (3)まずまずだった (2)あまり良くなかった (1)悪かった



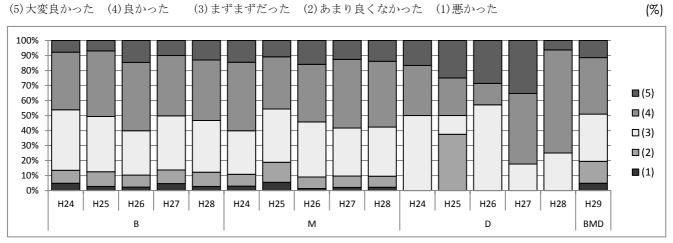
- 3 事務職員に関して評価してください
  - (3)まずまずだった (2)あまり良くなかった (1)悪かった (5) 大変良かった (4) 良かった

100% 90% 80% 70% **(**5) 60% **(**4) 50% 40% □ (3) 30% **(2)** 20% **(**1) 10% 0% H24 H25 H26 H27 H28 H24 H25 H26 H27 H28 H24 H25 H26 H27 H28 H29 В D BMD M

(%)

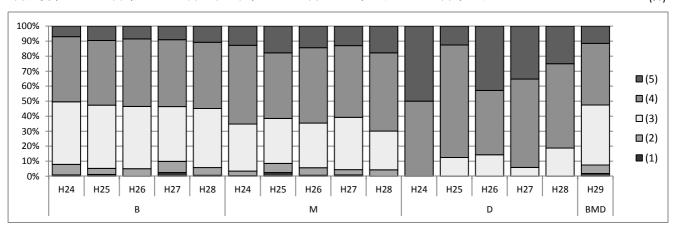
### 4 この大学の設備・環境に関して評価してください

(5)大変良かった (4)良かった (3)まずまずだった (2)あまり良くなかった (1)悪かった



5 この大学で自分の学びたいことが学べましたか

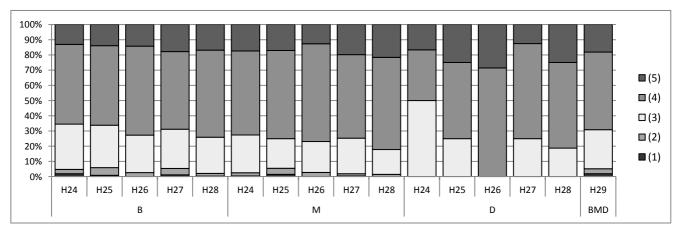
(5)大変学べた (4)学べた (3)まずまず学べた (2)あまり学べなかった (1)学べなかった (%)



### ★履修について

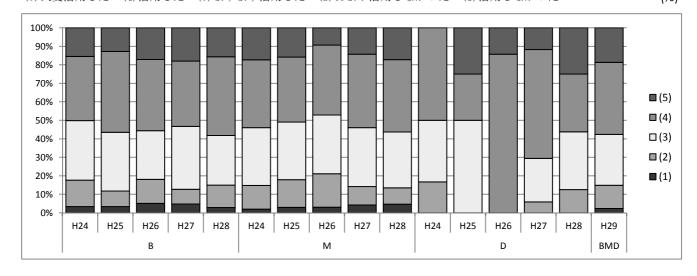
- 6 入学時に設定された学習・教育目標について卒業・修了までに達成できましたか
  - (5)十分達成できた
- (4) おおむね達成できた (3) 達成できなかった項目もある
- (2) あまり達成できなかった (1) 達成できなかった

(%)



- 7 シラバス (授業紹介) を活用しましたか
  - (5)大変活用した (4)活用した (3)まずまず活用した (2)あまり活用しなかった (1)活用しなかった

(%)



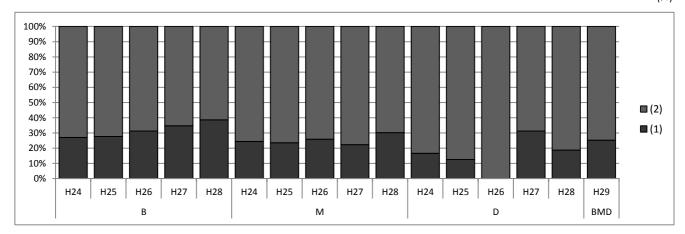
### ★オフィスアワーに関して

(学生からの質問や相談に応じるために、教員が研究室にいる時間帯。シラバスHPに掲載中。)

8 オフィスアワーがあることを知っていましたか

(2)知っていた (1)知らなかった

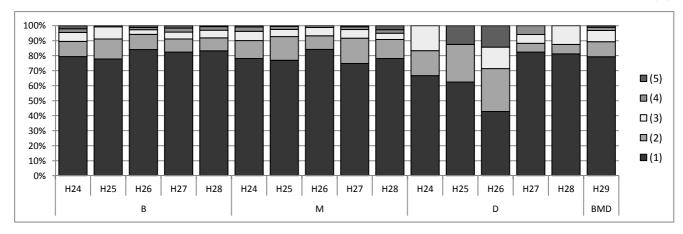
(%)



9 オフィスアワーの利用頻度について

(5)週2回以上 (4)週に1回程度 (3)月に1回程度 (2)年に1回程度 (1)使ったことがない

(%)



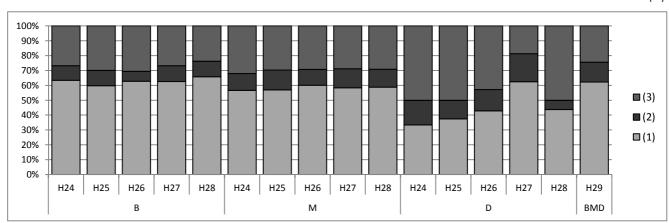
10 オフィスアワーは有効だと思いますか

(3)思う

(2)思わない

(1)わからない

(%)

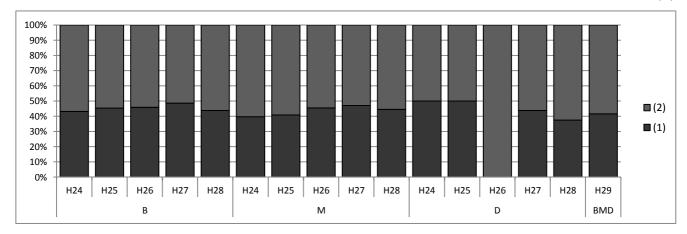


**★学習サポートルームについて** (修学上必要とされる基礎的教科について,大学院生が学部生の疑問等に手助けする制度。)

11 学習サポートルームがあることを知っていましたか

(2)知っていた (1)知らなかった

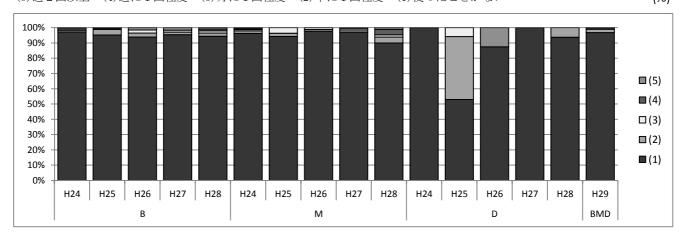
(%)



12 学習サポートルームの利用頻度について

(5)週2回以上 (4)週に1回程度 (3)月に1回程度 (2)年に1回程度 (1)使ったことがない

(%)



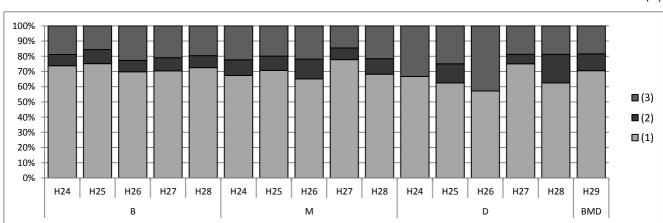
13 学習サポートルームは有効だと思いますか

(3)思う

(2)思わない

(1)わからない

(%)



### ★その他

14 大学全体について、また、オフィスアワー、学習サポートルームなど意見があれば記入してください

4-3 のとおり

### 4-3 卒業・修了時アンケート自由記載欄意見

「その他」に記述された意見をそのまま抜き出し分類した。

### 1. 研究支援(研究室等)

- 1 研究室(学生居室)の網戸やブラインドなどは大学の予算で修繕して欲しい.
- 2 研究獲得予算のピンハネの割合が1割から3割に増えるということを耳にしたが、そこまで取られると研究に多大な支障が出るので辞めて欲しい.
- 3 設立直後の弱小研究室は予算が非常に少なく、研究するのも大変な状況. 財団などの外部資金が獲得できない研究テーマや立ち上げ直後のテーマでは殆ど予算がつかないことも多々あり、自腹で部品を購入して回路試作をせざるを得ない状況も. いくら基盤経費があると言っても、それらでは研究室の運営予算だけで殆どが消費されてしまい、研究予算をまかないきれない.
- 4 立ち上げ直後で予算がつきにくい研究テーマを熱意を持って取り組んでいる学生もいるが、予算の縛りで思うように研究が行えないケースも有る. そういった学生を支援できるよう、コンペに通った学生が年額5万から20万円程度の予算を獲得できるような制度を作って欲しい. できれば対象は修士課程にしてほしい(博士課程はそういった制度が既に存在するため).

### 2. 修学支援

- 1 TOEICの学習について、本学図書館等でTOEIC対策本を貸し出すべき 高専ではTOEIC対策本が20冊以上有り、いつでも学生が学習できる環境があった。
- 2 取得単位の選択をWeb上で行えるようにしているのだから、卒業要件の単位を明確に示し、あと どれくらい取得すれば卒業要件に届くかが分かるようにしてほしい。卒業式のときにはじめて単 位不足で卒業できないと知ったという先輩の話を聞いてから、単位が足りるかが定期的に気に なってしょうがない。

### 3. カリキュラム

13年時の要修得教科数が多すぎるのではないかと思う。

### 4. 施設・設備等

- 1 大学院大学として、また研究型大学としての特長を押し出すのであれば、学生としての需要の少ない図書館の改築などよりも学生が有意義に研究を行える仕組みを整備して欲しい。そういった活動にこそ寄付金などを充てるべきだと思う。
- 2 学生が自由に使える加工設備が欲しい。
- 3 図書館のPCルームなどの改装がなされて利用しやすくなった。
- 4 TUTLinkについてですが、取れる論文が少ないと思います。nature姉妹誌に関してはすべて TUTLinkを通して欲しいです。
- 5 学費を昔みたいに月千円にしてください, D4-404に冷暖房を設置してください,現状過酷過ぎます.
- 6 学生宿舎の設備が古く、事務員の対応も悪かった印象を受けた.
- 7 (全棟に綺麗なトイレと臭わないゴミ捨て場が欲しいです@F/F1棟)
- 8 寮はD棟は不便すぎるのでどうにかしてください.
- 9 実務訓練などの情報が学内限定公開になっているため、情報が得られずに苦労した。 学外からアクセスできる設定をすべての人が行っているわけではないので考慮していただきたいです。

### 5. 教員関係

- 1 教員の体調不良が多かった
- 2 教員は非常に教え方もうまく、多くの知識をもっていていい大学だとおもう. 教員に事務処理を任せすぎていて、せっかくの知識を活かしきれていないので改善すべき.
- 3 授業についてですが、高専の時の授業よりも非常に為になったと感じております。授業の進め方、説明のプレゼンなどが非常に理解しやすい先生が多かったです。特に英語の○○先生の授業では英語の能力が大きく鍛えられたと感じております。授業自体にあまり力を入れない先生もいらっしゃいましたが、質問に対し真摯に対応してくれたため内容で困ることはほぼありませんでした。この為、学習サポートルームの必要性については疑問が残りました。

### 6. 事務職員関係

- 1 事務室の休憩時間が12:00~13:00の間なので、授業間に提出物を出せないことが多い。特に、2系事務室は授業開始前の9時前および、授業終わりの17時過ぎにも閉まっているので改善してほしい。
- 2 大学の事務システムがあまりにもお粗末.

学生への通知が内容, 課によって異なるのは不親切.

事務の責任が問われることのみメールでそれ以外は掲示板というのはおかしい.

全て掲示板なら掲示板、メールならメールに統一すべき.

教員, 研究は素晴らしいのに非常に残念な大学だと思います.

- 3 事務職員のしごとが遅い、文句が多い.
- 4 教務課の中のある課で、系ごとの態度の違いをなくして欲しいです。どの系も公平な対応をしていただけると不満は減るかと思いますので、対応の改革を何卒よろしくお願いいいたします。
- 5 学生課が無能
- 6 学生課が不親切

大学の色々な連絡事項を掲示板ではなくメールで送ってほしい. 院生になったら講義棟にほとんど立ち寄っらないし、掲示板を見てもなにが最新情報なのかわからない、せっかくメーリングリストがあるのに、時代遅れ

### 7. 福利施設

- 1 もっと学食を安く美味しく量を多くしてほしい
- 2 学食の学生証チャージ機のMTBFが短すぎる. 状況を改善して欲しい.
- 3 食堂にカツカレーが欲しかった
- 4 食堂がおいしくないので改善していただきたい. 学校の周りに食事処がないため昼休み中の外食も厳しい.
- 5 大学全体の中に入れていいのかわかりませんが福利厚生において食堂の品質が前業者のトモランチより著しく下がっている印象です。特に、朝食ですが、野菜中心から白ご飯中心になり、価格が200円一定から200円以上の設定に変更された点です。また、昼食、夕食に関しても栄養バランスをしっかり考えているのか不安になる味付けばかりです。メニューとしてバランスを取れていても味付けで塩分が偏りすぎていては意味がないように感じます。大学内の環境の選択欄で"悪かった"を選択した理由は福利厚生に対する不満が大部分を占めております。可能であればトモランチに戻していただきたいです。
- 6 食堂の営業時間についてです。長期休業中の営業時間の短縮は仕方がないと思うのですが、 毎年開催されている学内企業説明会の期間の昼食の営業時間は通常通り営業してほしいと思いました。学内企業説明会の午前の部が13時まで行われているのですが、食堂の営業時間も同様に13時までとなっており、説明会を聞き終えた学生や企業の方が食堂を利用しようとしても間に合わず毎日コンビニで昼食をとるしかない状態なので学内企業説明会の期間だけでいいので、営業時間の拡大をよろしくお願いします。
- 7 食堂のメニューとボリュームを充実させてほしい。現在の食堂で提供されている料理では「価格」、「味」、「量」に対してどれも満足できない。
- 8 大学の近くにご飯屋さんを誘致すべき

### 8. 交通関係

- 1 駐車場が少なすぎます.
- 2 駐車場が小さい。西駐車場を作るべき。
- 3 駐車場のスペースが少ない
- 4 大学内の道路に不定期にオービスを設置すべき
- 5 交通の便が悪い

### 9. 学生への連絡関係

1 A棟掲示板に載せていたもので、書類の受け取り期限が一週間前の時点に告知を張り出していたものがありました(授業料免除の選考結果について)。それはもっと早めに張り出す、又はメール等で告知したほうが良いと感じました。学部生以外はA棟ホールに行くことがめったにありません。また、修士論文などの忙しい時期はなおさら行けなくなります。ただでさえ行く機会が少ないうえに、受け取り1週間前に張り出すのは遅すぎではないかと感じました。それに関してはメールの告知が無かったので、メール告知の種類を増やした方が、受け取り損ないが減少するのではないかと思いました。

### 10. オフィスアワー・学習サポートルーム

- 1 オフィスアワーをシラバスに入れてほしいです。
- 2 オフィスアワーとともに面談のアポイントメントシステムを作ってください。なぜなら、オフィスアワー を明白しなかったり、オフィスアワーにいなかったりしている教授がいらっしゃいますためです。そ して、rate my professorというシステムを導入してください。そうすると、授業選択の参考になり、 履修放棄が少なくなるでしょう。
- 3 サポートについては今後自ら進んで利用したいと思う。
- 4 学習サポートルームの利用に関する説明の際、『基礎的教科は良くても専門科目は対象外だから教えられない』ことをちゃんと説明してくれた方がいいと思いました。

### 11. その他

- 1 良い大学生活でした。ありがとうございました。
- 2 大学グッズ、例えば、帽子やパーカを作ってほしいです。
- 3 課外活動があまり行われていない気がします.
- 4 特になし
- 5 これから子供の数が減っていく中でこの大学の知名度は、低すぎると思う。高専生を受け入れることは、大事でそのための大学であることは、わかる。しかしながら優秀な高専生は、もっと違う大学に行っているためこの大学の価値を高めることは、高専生の受け皿であり続ける限り不可能であると思います。

また一般の人や高校生から見たときの大学の価値は大学入試の偏差値だと思います。そのため 1年次入学の数を増やし、推薦枠を削ることなどの対策を取らないと経営や研究のどちらも疎か になると思う。

このままだと将来的に自分の母校が消えてしまうことが懸念される。

- 6 とくになし
- 7 特にありません。
- 8 落ち葉が敷地内だけでなく、A棟室内にも落ちているのであまり綺麗な印象がないです。学校全体が綺麗だと、より気持ちよく生活できると思います。
- 9ない
- 10 Very good
- 11 なし
- 12 特になし
- 13 もうこの大学は閉鎖すべきだ

# 5. 教育特別貢献賞について

### 5-1 豊橋技術科学大学教育特別貢献賞候補者推薦基準

(平成28年6月23日教育制度委員会決定)

(趣旨)

第1 教員のFD活動に関する要項(平成20年3月27日教育制度委員会決定)第2(5)③ の規定による学長表彰候補者(以下「教育特別貢献賞候補者」という。)の推薦に関し、必要な事項を定める。

(対象)

第2 教育において優秀な実績を有する教育職員とする。

(推薦人数)

第3 教育特別貢献賞候補者の推薦人数は、6名とするが、状況に応じて教育制度委員会 委員長が推薦人数を判断するものとする。

(推薦基準)

- 第4 教育特別貢献賞候補者の推薦は、各系及び総合教育院(以下「各系等」という)に おいてそれぞれ定める基準を活用し、次のとおり行うものとする。
  - (1) 各系等においてベストティーチャー賞等の基準を定め、これを用いて各1名を 教育制度委員会へ推薦する。
  - (2) 各系等で定める基準は、授業評価アンケート(講義、演習)の結果を反映させる。
  - (3) 各系等で定めた基準は、毎年度、推薦者とともに教育制度委員会へ報告する。

(推薦人数及び推薦基準の見直し)

第5 推薦人数及び推薦基準は、必要が生じた場合にはその都度適切に見直しを行うものとする。

(その他)

第6 上記に定めるもののほか、教育特別貢献賞候補者の推薦に関し疑義が生じた場合又は推薦に必要な事項等は教育制度委員会委員長が別に定める。

附記

この基準は、平成21年1月21日から実施する。

附 記 (平成21年12月11日)

この基準は、平成21年12月11日から実施する。

附 記 (平成 22 年 12 月 9 日)

この基準は、平成22年12月9日から実施する。

附 記 (平成23年12月1日)

この基準は、平成23年12月1日から実施する。

附 記 (平成 27 年 5 月 21 日)

この基準は、平成27年5月21日から実施する。

附 記 (平成28年6月23日)

この基準は、平成28年6月23日から実施する。

# 5-2 豊橋技術科学大学教育特別貢献賞受賞者一覧

豊橋技術科学大学教育特別貢献賞候補者推薦基準に基づき,下記の6名の 教員に豊橋技術科学大学教育特別貢献賞が授与された。

所属	役職	氏 名
機械工学系	教 授	福本昌宏
電気・電子情報工学系	准教授	河 野 剛 士
情報・知能工学系	教 授	岡田美智男
環境・生命工学系	教 授	水嶋生智
建築・都市システム学	教 授	加藤茂
総合教育院	特任准教授	原 田 一 郎 (所属:健康支援センター)

# 6. バイリンガル授業を対象とした授業研究(授業参観)について

### 趣旨

本学では、平成27年度から授業のバイリンガル化を推進しており、現在174の授業がバイリンガル授業として開講されている。

講義内容や講義方法の改善に役立てることを目的とした授業研究(授業参観)は平成21年度から実施しているが、バイリンガル授業では、従来の日本語授業あるいは英語授業とは異なる教授法が求められることから、バイリンガル授業の質の向上を図ることを目的とし、授業評価アンケートで高い評価を得た教員の協力の下、バイリンガル授業を対象とした授業研究(授業参観)を実施した。

### 対象講義

講義	参観日時	担当教員	所 属
分子情報学	平成 30 年 1 月 11 日(木)	高橋 由雅 教 授	情報・知能工学系
複素解析	平成 30 年 2 月 2 日 (金)	鈴木 孝司 准教授	機械工学系

参加者には、授業研究報告として、「学ぶべき事項」、「改善した方が良いと思われる事項」、「その他本授業に関する感想」のそれぞれの項目に、気付いた点や感想等を自由に記述してもらった。それらをまとめたものを、次ページより掲載する。

教員にとって、実際の授業を客観的に参観することは、視点の変わる臨場感のある貴重な体験であり、アンケート調査だけでは把握できないポイントに気付き、講義内容や講義方法の改善を行う絶好の機会である。今回、公開授業をご快諾頂いた 2 名の先生には、この場を借りてお礼を申し上げたい。

# 授業研究報告

講義名	分子情報学	授業担当者	高橋 由雅 教授
授業日・教室	平成30年1月11日(木)	第2時限 教室(	A-106 )
授業参観者	岡田 浩		
学ぶべき事項	<バイリンガルに関連する事項> <ul> <li>学習したことがどのように使われるのかを説明されていたのが良いと思いました。学生の意欲がわいていると思いました。</li> <li>&lt;それ以外の事項&gt;</li> <li>数式の発音もていねいにされていて、実践的な英語学習の助けになっていると思います。(英単語は読めても、数式が発音できないことがあるの</li> </ul>		
	で)		
改善した方が良 いと思われる事 項			にくいので,明るいものを使う いです)
7 0 11 - 1 - 15 116			
その他本授業に対する感想	•		

# 授業研究報告

講義名	複素解析	授業担当者	鈴木 孝司 准教授	
授業日・教室	平成30年2月2日(金)第	3時限 教室(	( A1-101 )	
授業参観者	中村祐二,横山博史,光石暁彦,阿部史枝,岡田 浩,川村洋介			
学ぶべき事項	<ul> <li>ベバイリンガルに関連する事項&gt;</li> <li>単語ごとに英語と日本語が併記されている。</li> <li>・ 相and off で「言い換え」を加えるなどの工夫がこらされている。</li> <li>・ 板書する言葉を精選することで、日英併記でも進みが遅くならないようにしていた。</li> <li>・ 重要な言葉は、くり返し板書することで、限られた時間の中でも学生に伝わるようになっていた。</li> <li>・ 色の使い方を終始統一することで、余計な説明を付加せずとも分かるため、英語の記述にも時間を割けるようになっていた。</li> <li>・ 日本語と英語表記を併用するのは大変だと思いますが、学生には考え方を定着させる時間になっているかもしれないと思いました。</li> <li>・ 記述時に、英語を先行させ、その後に和訳を記述することで、自然に英語を主体に授業が進行できている点</li> <li>・ 一度記述した和訳付き英単語について、学生に一度問いかけてから和訳を記述している点=&gt;学生にとっては、重要な単語であることを認識させられている。</li> </ul>			
	すい。 ・ 30分の演習を取り入れできるようにしている。 ・ 教え方,話し方がゆった・ テキスト,参考書の参えすい。 ・ レジメがあるため,予・ 証明が書かれている参えある学生にも対応されているがあるだめ、「では、板書のスピード・ 演習の採点、感服しまった。 1つの概念に対して具にきるように工夫されている。	うに板書が構成 かりや話してい。 っくり話して、 ることで、その とっていながりでで、 をするでででいない。 をするででである。 はいいいではないできる。 はいいにはないではいいではない。 はいた。 はいた。	されている。 ただいているのでとても理解しや 日に学んだ内容をすぐに頭で理解 ても丁寧。 明記しており、学生が後で調べや すい。 記されているため、さらに興味の	

	<ul> <li>た。</li> <li>・ ホワイトボードの字が大きくてハッキリ見やすかった。</li> <li>・ 前回のポイントも書かれていて親切。</li> <li>・ 聞きとりやすい声とゆっくりしたテンポ。字もていねいに書かれていて見やすい</li> <li>・ 板書の字が大きくハッキリしているので,読みやすいと思いました。(学生もノートに書く時に,板書にならってていねいに数式を書く習慣をつけてくれるのではないでしょうか)</li> <li>・ 説明時の話すスピードが聞きとりやすく,理解しやすいこと。</li> <li>・ 授業終盤に復習をかねて問題を解く時間を与えている点</li> </ul>
改善した方が良いと思われる事項	<ul> <li>講義のはじめに今日の内容・キーワードを簡単に述べてから詳細な説明に入っていただけるとより効果的かと思いました。</li> <li>本質的ではないかもしれませんが…,この教室なら拡声を使っても良いのかと思いました。</li> <li>自分の改善点として、あわてないで字を書くようにしたい、話し方も。特に英語がつぶれてしまうので。</li> </ul>
その他本授業に対する感想	<ul> <li>・ 学生が「全員」集中して私語もなく講義に参加している様子に感激しました。</li> <li>・ 教科書を「忘れてきた」学生にもわかるように板書にその箇所を記載されるなど、学生への配慮があって素晴らしいです。</li> <li>・ ありがとうございました。</li> <li>・ はじめてバイリンガル授業を受けたが、想像よりも親しみやすかった。</li> </ul>

# 7. 豊田工業高等専門学校授業参観について

平成29年度 豊田工業高等専門学校授業参観 報告

教育制度委員会 FD 部会員 石川 靖彦

FD 活動の一環として、平成25年度より豊田工業高等専門学校(豊田高専)での授業参観を実施している。毎年約30名の学生が本学へ進学してくる豊田高専との相互理解を深めることは大変重要である。平成29年度は、これまで高専に在学・在籍経験のない5名の若手教員(機械工学系・西川原理仁助教、電気・電子情報工学系・河村剛助教、環境・生命工学系・広瀬侑助教、建築・都市システム学系・中村亮太助教、総合教育院・稗田睦子准教授)とともに、12月18日(月)に訪問を行った。当日のスケジュールは以下のとおりであった。

13:15 ~ 13:40 稲垣総務主事による豊田高専の概要説明

13:40 ~ 14:10 学寮見学(寮務主事補 松本准教授)

14:10 ~ 14:30 ものづくりセンター実習見学(林技術部長)

一休憩-

14:50 ~ 15:10 授業見学1 (電気・電子システム工学科1年

基礎解析 I B:高村教授)

15:10 ~ 15:30 授業見学2 (電気・電子システム工学科4年

電気電子工学実験 II B: 犬塚准教授·及川講師)

15:30 ~ 15:50 卒業研究訪問(情報工学科): 早坂研究室,都築研究室

-休憩-

16:00 ~ 17:00 教員との懇談会

豊田高専側参加者 機械工学科 中村講師

電気・電子システム工学科 光本准教授

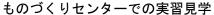
情報工学科 藤原助教

環境都市工学科 松本准教授

建築学科 今岡教授

まず、豊田高専の概要説明が稲垣総務主事よりあった。教育目標や卒業生の進路、なら びに地域貢献活動について説明を受けた。その後、松本准教授に同行頂き、学寮を見学し た。学生の日常生活を丁寧に説明頂いた。学生の自主性が重視されており、先輩・後輩間 の意思疎通や協力がよくなされていることを理解できた。教員と学生の距離感も近いと感じられた。次に、ものづくりセンターで実習見学を行った。実習内容や使用する装置について林技術部長から説明を受けた。その後、2科目の授業見学を行った。最初に電気・電子システム工学科1年の基礎解析 IB(高村教授)、続いて電気・電子システム工学科4年の電気電子工学実験 IIB(犬塚准教授/及川講師)を見学した。前者では三角関数に関する演習を交えた授業が実施されていた。後者では赤外線ロボットの制御(プログラミングおよび動作確認)を行っており、実践的な内容が実施されていることを理解できた。続いて、情報工学科の早坂研究室および都築研究室を訪問し、研究紹介を受けた。地域企業との共同研究など精力的に研究が行われており、また学生の教育に対する情熱が非常に強く感じられた。最後に、豊田高専の教員(中村講師、光本准教授、藤原助教、松本准教授、今岡教授)との懇談会を行った。高専の学生・教員の状況について説明を受けるとともに、学生指導や本学への進学についての意見交換を行った。







教員との懇談会

今回の訪問を快く受け入れて頂いた豊田高専の教職員の皆様に感謝するとともに、今後も 本活動を継続し、本学と豊田高専の相互理解を一層深めていくことが重要と考える。

# 8. 教員の TOEIC-IP テスト受験について

平成28年度より、大学として実施しているTOEIC-IP (団体特別受験制度IP: Institutional Program)を、本学教員も受験できる制度をFD事業の一環として開始した。これは、本学のスーパーグローバル大学構想の目標のひとつ「教員の50%以上がTOEIC730点以上を有する」の達成に向け、各教員にTOEIC受験の機会を設けるもので、任意受験というかたちで実施された。今年度は各系・センターから合計15名の教員が受験した。

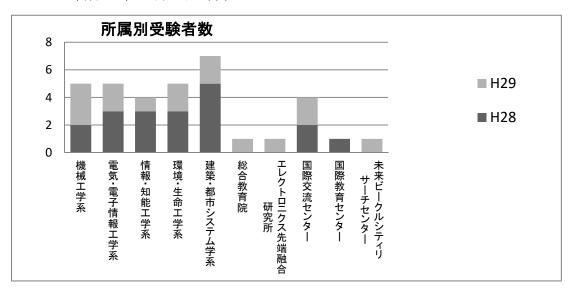
平成30年度以降も、任意受験というかたちで広く募集し、継続して実施していく予定である。大学のグローバル化に向けた組織的な取り組みのひとつとして、また各教員のバイリンガル授業の改善のためにも、積極的にこの機会を利用していただきたい。

平成 29 年度教員の TOEIC-IP テスト受験

受 験 者 数	15名			
所属内訳				
	機械工学系	3名		
	電気・電子情報工学系	2名		
	情報・知能工学系	1名		
	環境・生命工学系	2名		
	建築・都市システム学系	5名		
	総合教育院	1名		
	エレクトロニクス先端融合研究所	1名		
	国際交流センター	2名		
	未来ビークルシティリサーチセンター	1名		
平均スコア	733.3点			
730点以上	9名			

受験日時は以下の2つより選択して受験した。

- 1. 平成29年10月3日(火)
- 2. 平成29年10月4日(水)



# 9. 各系の F D 活動について (H29)

### 9-1 機械工学系

### H29 年度 機械工学系 FD 活動報告

機械工学系では以下の FD 活動を行った.

### 1. 科目検討会議の実施

両学期の終了日に近い修士特別研究中間報告会,最終審査会,および 2 年次プロジェクト研究成果報告会等の後に,コース単位で教員が集まり,各教員が担当する授業の実施状況,工夫改善点,成績評価結果,その他問題点等について情報交換,検討会を実施した.検討会での主な意見を例示する.

- ・ほとんどの教員が前年度までの実績を基に講義方法等についての問題点や改善点などを報告し、今後の課題を挙げていた。また成績は適切に評価されていること等が確認された。
- ・基礎となる応用数学に苦手意識を抱いている学生が少なくないとの指摘があり、その実情を皆で共有し、授業の工夫の実例も紹介された.
- ・大学院博士前期課程の前期開講科目については、受講者が集中する傾向は、時間割の変 更や履修指導などにより幾分緩和された。ただし、前期開講科目と後期開講科目間の受 講者数に依然として大きな差があることから、さらなる改善の余地が指摘された。

### 2. FD 講演会・講習会への参加

系として特に指定や義務付けることはせず、学内開催の FD 関連行事(グローバル FD 研修公開講座、授業参観など) に教員が主体的に参加することとしている. ただし、年間複数回は当該活動を実施することを義務付けていることから、系会議時に参加状況リストを回覧し、参加状況を自己点検させるとともに自主参加への動機付けとしている. その結果、ほぼ全員が規定回数を満たしている.

### 3. 教育貢献賞受賞者の選出方法の確認

系内における教育貢献賞の選出方法は以下の通りである.

- (1) 前年度の教育領域全体の評価がSの者
- (2) 2 コマ以上の講義・演習を担当している者の中で
- (3) 前年度の授業評価アンケート結果の「授業の総合評価の評価点」の平均点(アンケート回答者数の重み付平均)の最上位者
- (4) 受賞後5年間は選出対象から除外する

### 9-2 電気・電子情報工学系

# 平成 29 年度 電気·電子情報工学系 FD 活動報告

電気・電子情報工学系では、授業の改善等を目的として系全体で行う FD 会議、ならびに関連する講義担当者間で行う科目担当者会議を開催した。また各種研修会等の会議にも出席した。

### [1] FD 会議

日時:平成29年9月19日(火) 17:30~18:20

場所: C-204

出席者:福田、石山、中村、服部、穂積、滝川、櫻井、澤田、石川、河野、高橋、関口、岡

田、石井、大平、市川、上原、田村、竹内

### ・H28年度授業アンケートの傾向

例年同様に学生の理解度や教員説明と総合評価に高い相関が見られた。一方、予習復習と理解の程度(0.46、0.74、0.85)、授業内容(0.34、0.59、0.67)、教員説明(0.33、0.56、0.63)、総合評価(0.4、0.55、0.67)が3年連続で高くなっており、学生の授業時間外の学修時間が増えている可能性が改めて示唆された。また、科目間のばらつきが若干大きくなっており、科目担当者会議で情報共有することを確認した。

・H28年度授業アンケートへの対応

H28 年度授業アンケートに対する自己点検等についてあらかじめ提出された資料に基づき、各科目担当教員の自己点検に対する情報交換および共有が図られた。また、授業アンケートの評点が高かった岡田准教授、河野准教授から事例紹介があった。

### [2]科目担当者会議

今年度は以下の会議が開催され、関連科目間の情報共有や改善点、バイリンガル化について議論された。なお議事内容の詳細については省略する。

### (1) 電気回路関連科目

日時:平成29年10月2日(月)14:40~15:10

場所: C-313

参加者:大平、中村、石山、田村、東城、村上

### (2) 電子回路関連科目

日時:平成29年9月19日(火)9:00~10:00

出席者:澤田、市川、穂積、河野

### (3) 電磁気学関連科目

日時:平成29年9月27日(水)10:00~11:30

場所: C-513

出席者:内田、福田、須田、Lim、櫻井

### (4)物性関連科目

日時:平成29年9月29日(月)13:00~14:30

場所: C-616

出席者:福田、若原、澤田、石山、高木、関口

### (5) 数学関連科目

日時:平成29年8月29日(火)15:00~15:30

場所: C-404

出席者:市川、須田

### 〔3〕研修会等

下記以外にも学内の各種講演会やフォーラム等への参加を促した。

### (1) 大学電気系教員協議会

日時:平成29年8月8日(火)

場所:金沢工業大学

出席者:内田

### (2) JABEE ワークショップ第8回

日時: 平成29年12月16日(土)

場所:芝浦工業大学

出席者:滝川 (敬称略)

以上

### 9-3 情報・知能工学系

平成29年度情報·知能工学系FD活動報告

情報・知能工学系では、昨年度に決定した実験の改善の実施をすると同時に、実験とソフトウェア演習の実施方法を見直して実施した。また、新しく着任した教員を中心に教育内容改善活動への情報を提供した。

- 1. 系内の実験委員会を中心として、CPU の論理設計の新しい機材を手配し、実験の手順を構築し、30年に向けて具体的に実験所の作成にとりかかった。
- 2. ソフトウェア演習の実施方法において、2クラスを時間を分割して実施していたものを2クラスが同時に実施するように整理した。
- 3. 本学が実施する、FD活動に関わる以下の行事に参加した:
  - (1) 高専連携推進センターFD 講演会に金澤准教授が参加した(2017/07/11)。
  - (2) グローバル FD Wrap-up に秋葉准教授が参加した (2017/6/1)。
  - (3) 研究倫理に関する講演会(研究支援課)に北崎教授,福村准教授が参加した (2018/2/2)。
- 4. 全学における教育特別貢献賞は岡田教授に与えられた。

### 9-4 環境・生命工学系

### 平成 29 年度環境·生命工学系 FD 活動報告書

環境・生命工学系では平成 29 年度において、下記のような FD 活動を実施した。

### (1) 学部教育の質保証

本系は、学部教育の質保証に関する外部評価として前年度から準備を進めていた JABEE を受審し、中間審査のない 6 年間の質保証プログラムとして認定された。

### (2) FD講習会、授業研究(授業参観)

学内で開催されるFD講習会や授業研究(授業参観)への参加の要請を行った。授業参観は特に若手の先生に参加して頂くようにした。

### (3) 平成29年度高専教員との教育研究集会(環境・生命工学系)

平成29年9月5日(水)にA-201において、平成29年度高専教員との教育研究集会(環境・生命工学系)を開催し、秋田高専 物質工学科 教授上松 仁先生に「秋田高専の教育と研究」と題して高専の就職、進学状況等の現状や、農食研事業、牛の木質飼料の開発などについて講演をお願いし、4系教員と意見交換を行なった。

### (4) 教員表彰

4系では学内個人評価のスコアにより、助教・助手および准教授・講師の成績優秀者の表彰を年度ごとに交互に行なっている。平成29年度は、平成28年度の学内個人評価のスコアをもとに准教授2名、講師1名の成績優秀者を表彰した。

### (5) プロジェクト研究発表会

本科目は環境・生命工学課程学部 2 年後期の必修科目として設定されており、各教員指導から与えられた研究テーマを学生が実施する。学生はその成果を、A 棟講義室でポスターを用いて 2 時限分の時間をかけて発表する。その際に、環境・生命工学系教員と学生がディスカッションを行うことにより、教員は学生の知識と理解レベルを把握することができるとともに、系内の

他の教員が行っている研究内容と範囲をより深く理解することができる。ここから得られた情報を元に講義範囲および内容の改善が可能となる。また、教員が審査して学生 3 名程度に優秀発表賞を与えており、これも指導教員の励みになり、指導向上につながる。平成 29 年度は平成30 年 2 月 19 日に実施した。

### (6) 名称変更に伴うシンポジウムの企画

環境・生命工学系の組織名称が平成31年度より応用化学・生命工学系へ変更することに関して「応用化学・生命工学シンポジウムプログラム」を企画し、新名称の説明および系の紹介やパネル討論を企画し、各高専に案内・招待することとした。

日 時 平成30年9月20日(木) 14:00~16:00

会 場 豊橋技術科学大学 A棟101講義室

以上

### 9-5 建築・都市システム学系

平成29年度における5系のFD活動

平成29年4月4日

課程別新入生ガイダンスの実施(教務委員:中澤先生,社会基盤コース担当: 渋澤先生,建築コース担当:松井先生),新入生および新任教員に対して,系 の教育,JABEE コース,建築士資格等の説明を実施

平成 29 年 6 月 26 日~8 月 14 日

SGU 事業・教員英語力集中強化研修プログラム(ニューヨーク市立大学クイーンズ校)に参加(辛島先生)

平成 29 年 7 月 22 日, 23 日

JABEE 審査員研修会(第1回)に参加(中澤先生)

平成 29 年 7 月 20 日

「文教施設の更新・再編について」(講師:文部科学省大臣官房文教施設企画部長・山下治氏)に参加(渋澤先生)

平成 29 年 7 月 31 日

「科研費の最近の動向」(講師:日本学術振興会研究事業部研究助成企画課長・大鷲正和氏)に参加(渋澤先生)

平成29年8月19日,18日

「第 29 回高専・技科大建設系教員研究交流集会」を実施。18 日は第 1 部の研究発表会(豊橋こども未来館ココニコ), 19 日は第 2 部のシンポジウム(豊橋技術科学大学付属図書館)にて実施(長岡技科大 6 名,本系教員 18 名,11 高専 11 名の参加)。「高専・技科大における建築・土木分野の存在価値と役割」というタイトルで意見交換を実施した。

(http://www.ace.tut.ac.jp/pdf/2017\_9\_1.pdf)

平成 29 年 10 月 4 日

「科研費獲得(採択)に向けた戦略と戦術について」(講師:豊橋技術科学大学前理事・事務局長・鈴木章文氏)に参加(渋澤先生)

平成 29 年 12 月 18 日

「豊田高専授業参観」に参加(中村先生)

平成 29 年 3 月 8 日

平成 29 年度 FD 報告会に参加 (教員向けクラスマネジメントセミナー) (松島 先生,松尾先生)

平成 29 年 3 月 13 日

SGU 事業・教員英語力集中強化研修プログラム (ニューヨーク市立大学クイーンズ校)報告会に参加 (辛島先生)

・JABEE 関連の活動

社会基盤コースの担当として,学生向け説明会や,各種会議に出席(渋澤先生) 建築コースの担当として,学生向け説明会や,各種会議に出席(松井先生)

### 9-6 総合教育院

# 平成 29 年度 総合教育院 FD 活動報告

各自の FD 関係イベントへの参加とは独立に、下記の FD 研修がおこなわれた。

日時:平成30年2月19日(月)総合教育院会議後

題目:平成29年度スーパーグローバル大学事業 教員英語集中強化研修プログラム

に参加して

発表者:和泉司総合教育院准教授

出席者:総合教育院・国際交流センター教員 10 名強

# 内容

2017年7月4日から8月19日まで、ニューヨーク市立大学クイーンズ校で開かれた「教員英語集中強化研修プログラム」に参加した和泉准教授が、プログラムの説明、及び研修内容の考察を行った。報告事項は以下の通り。

- (1) ライティング、スピーキング、リスニング、リーディング、それぞれの授業内容について。
  - (2) ライフスタイル、当地教員との交流会について。
  - (3)研修の効果と課題について。

とりわけ(3)において和泉准教授は、研修の「効

果」として(i) 英語に集中して取り組める環境であること、(ii) 学生の立場を経験できること、(iii) アメリカの日常生活・大学生活を経験できることを挙げた上で、研修で得た英語力を持続させ、さらに発展させる点が「課題」であり、さらに、英語圏の文化を豊橋においてどのように経験していくか、という点も考えていくべきテーマであると報告した。

報告後、総合教育院・国際交流センターの教員を交えた質疑応答がなされた。







# 10. FD活動として実施している研修・行事について

平成29年度に、本学でFD活動として実施した研修・行事は以下のとおりである。

- 授業評価アンケート(講義・演習)(実験・実習)(卒論・修論)
- 卒業・修了時アンケート
- 新規採用教職員研修(平成29年4月5日実施)
- FD 研修会(平成 29 年 3 月 8 日の FD 報告会内で実施)
- 豊田高専授業参観(平成29年12月18日実施)
- 前年度の「FD活動報告書」発行
- バイリンガル授業研究(授業参観)(平成30年1月11日,2月2日実施)
- FD 報告会(平成29年3月8日実施)
- 教育特別貢献賞(学長表彰候補者の推薦)
- TOEIC-IP 受験(平成 29 年 10 月 3 日, 10 月 4 日実施)
- 研究倫理に関する講演会(平成30年2月2日実施)
- スーパーグローバル大学事業・教員英語力集中強化研修プログラム
- SGU 教職員英語力集中強化研修プログラム報告会(平成30年3月12日実施)
- グローバル FD 研修公開授業 Showcase wrap-up (平成 29 年 6 月 1 日実施)
- 高専-技科大連携に関する講演会(平成29年7月11日実施)

平成29年度教育制度委員会の開催日及び検討事項について

### 第1回 平成29年4月17日(月) 10:00~10:35

- 1. 協議事項
- (1) 平成28年度年度計画達成状況について
- (2) 大学院のポリシーについて
- (3) カリキュラムマップについて
- 2. 報告事項
- (1) 平成29年度年度計画について
- (2) 教育プログラム運営専門部会について
- (3) 学内企業説明会アンケート集計結果について
- (4) 推薦入学者アンケート集計結果について

### 第2回 平成29年6月22日(木) 14:50~17:20

- 1. 協議事項
- (1) 博士前期・後期課程ディプロマ・ポリシーについて
- (2) カリキュラムマップについて
- (3) 博士前期課程・博士後期課程に係る GPA 制度の導入について
- (4) アクティブ・ラーニングによる授業形態について
- 2. 報告事項
- (1) 平成29年度年度計画の実施について
- (2) 特別推薦入学生の教育的支援について
- (3) JABEE 受審状況及び大学院評価について
- (4) 授業評価アンケートの実施方法について
- (5) 平成28年度卒業・修了生アンケートについて
- (6) 平成29年度履修ガイダンスに関するアンケートについて
- (7) 実務訓練諮問委員会の助言・提言を受けたその後の取り組み状況について
- (8) 技術科学教員プログラムについて
- (9) アドミッション・ポリシー等に関するアンケートについて

### 第3回 平成29年7月6日(木) 14:50~15:45

- 1. 協議事項
- (1) 博士前期・後期課程ディプロマ・ポリシーについて
- (2) GPA 制度の導入について
- 2. 報告事項
- (1) 教務情報システムにおける多元的評価システムの導入について
- (2) H29 年度カリキュラムマップについて

### 第4回 平成29年9月21日(木) 14:50~17:10

- 1. 協議事項
- (1) 博士課程ディプロマ・ポリシーについて

- (2) 博士課程カリキュラム・ポリシーについて
- (3) カリキュラムマップについて
- (4) 国際プログラム4月入学の実施について
- (5) 国際プログラム修士研究の実施方法等について
- (6) アントレプレナーシップ教育カリキュラムの編成について
- (7) MOT-WG での検討状況について
- (8) 研究者倫理教育について
- (9) テーラーメイドバトンゾーン教育プログラム等の活用について

### 2. 報告事項

- (1) 平成29年度年度計画の実施状況について
- (2) JICA 開発大学院連携プログラムに関する提案書について
- (3) GI 計算技術科学特論における提供科目について
- (4) GPA 制度の成績分布に関する各系の意見について
- (5) 特別推薦入学生の教育的支援について
- (6) 技術科学教員プログラムについて
- (7) 授業評価アンケートについて

### 第5回 平成29年10月24日(火) 16:00~18:10

- 1. 協議事項
- (1) 実務訓練の改善案について
- (2) 博士課程ディプロマ・ポリシーについて
- (3) 博士課程カリキュラム・ポリシーについて
- (4) バイリンガル授業を対象とした授業研究の実施について
- (5) 平成30年度教育プログラムについて(案)
- (6) 共同指導体制の強化促進について
- 2. 報告事項
- (1) アクティブ・ラーニングによる授業形態の調査報告について
- (2) 国際プログラム修士研究の実施方法等について
- (3) テーラーメイドバトンゾーン教育プログラム等の活用について
- (4) 研究者倫理教育の改善について
- (5) 国際プログラム4月入学の実施に関する各系の意見について

### 第6回 平成29年11月16日(木) 14:50~15:55

- 1. 協議事項
- (1) 博士課程ディプロマ・ポリシーについて
- (2) 博士課程カリキュラム・ポリシーについて
- (3) 実務訓練における学内履修について
- 2. 報告事項
- (1) アントレプレナーシップ教育プログラムについて
- (2) グローバルリーダーズ演習の現状報告

### 第7回 平成29年12月19日(火) 10:00~11:30

1. 協議事項

- (1) 博士課程カリキュラム・ポリシーについて
- (2) 大学院質評価に関する自己点検項目について
- (3) 学内企業説明会に関するアンケート項目について
- (4) 教育特別貢献賞受賞候補者について
- (5) 大学院へのキャップ制導入検討について
- (6) 授業評価アンケートの見直しについて
- (7) 国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラムについて
- 2. 報告事項
- (1) 平成29年度年度計画について
- (2) バイリンガル授業を対象とした授業研究について
- (3) 特別推薦入学者への支援に関する系内意見について

### 第8回 平成30年1月25日(木) 14:55~15:35

- 1. 協議事項
- (1) 工学部ポリシーについて
- (2) 博士課程カリキュラム・ポリシーについて
- (3) カリキュラムマップについて
- (4)シラバス項目「学習・教育到達目標との対応」について
- 2. 報告事項
- (1) 特別推薦入学者への支援に関する系内意見について
- (2)授業評価アンケートについて

### 第9回 平成30年2月20日(火) 10:00~10:30

- 1. 協議事項
- (1) カリキュラムマップについて
- (2) 卒業・修了時アンケートについて
- (3) 新入生アンケートについて
- (4) 特別推薦入学者に対する教育的支援について
- 2. 報告事項
- (1) 工学部ポリシーについて
- (2) 博士課程ポリシーについて
- (3) 授業評価アンケート機能の改修検討状況について
- (4) FD 研修会の開催について

### 第10回 平成30年3月22日(木) 14:50~15:00

- 1. 協議事項
- (1) カリキュラムマップについて
- 2. 報告事項
- (1) 新入生アンケートの見直しに関する意見について
- (2) 平成30年度第1年次推薦入学者アンケート集計結果について

20. 3.27 教育制度委員会決定

### 教員のFD活動に関する要項

### 1. FD活動の目的

FD活動とは、教員が各自の担当する授業等の教育活動について、教育内容と教育方法を研究し改善のための工夫を行うことと定義され、豊橋技術科学大学の教育理念及び教育目標に基づき、教員が主体的に行う教育活動の改善に資することを目的とする。

総ての教員は、FD活動を積極的に推進し、教育の質を高めるよう常時努力することを責務とする。

### 2. FD活動の組織的取り組み

教育制度委員会に教育評価・改善部会を置き、本学におけるFD活動を推進するための次の諸活動を所掌する。

(1)授業評価アンケートの実施等

学生による授業評価アンケートの実施ならびにアンケート結果の分析及び調査項目・方 法の改善等を行うものとする。

(2) 新任教員に対する研修会の実施

教務委員会委員長または副委員長に委託し、新任教員に対し研修会を実施するものとする。

(3) FD講演会等の実施

全学対象のFD講演会、FD研修会及びシンポジウムを実施する。 なお、教員は、これらの講演会等に原則として出席するものとする。

(4) FD活動に関する広報等

FD活動報告書を発行するなど、FD活動に関する広報を行うものとする。

- (5) 教育効果の分析と教育方法の改善の推進
  - ① 授業参観の実施

教育制度委員会委員長,副委員長,教育評価・改善部会委員ならびにその他学長が指名する者は,随時授業参観を行い,必要に応じて改善を勧告するものとする。

② 教育効果の分析と報告

授業アンケート、教員が提出する自己点検報告書の教育改善に関する報告内容など教育改善に関する効果を分析し、教育改善に関する提言を行い、FD報告書において報告しなければならない。

③ 学長表彰候補者の推薦

優れた教育取り組み例の中から、優秀教員を選考し学長表彰候補者として推薦することができる。

### 3. 教員個人のFD活動の取り組み

- (1) 教員は、学生による授業評価アンケート結果ならびに授業参観による教育方法・内容に関する評価などを参考に自ら工夫して、教育改善に関するPlan、Do、Check、Action(いわゆるPDCA)サイクル構築に努めるとともに、そのFD活動の内容を自己点検報告書に記載しなければならない。
- (2) 自己の教育改善に資する学内外の研修に積極的に参加しなければならない。

### 4. 他委員会との連携

教育制度委員会は、教務委員会と連携して組織的な教育改善に努めるものとする。